

平成25年度  
桑名保健所 年報

《平成26年 7月発行》

桑名保健所

## 目 次

### 1 管内概況

- (1) 管内略図 …… 1
- (2) 桑名保健所(桑名庁舎)の位置図 …… 1
- (3) 桑名保健所の概要(平成26年度体制) …… 3
- (4) 管内の状況 …… 4
- (5) 人口動態統計 …… 7

### 2 三重県民カビジョン

- 1 三重県民カビジョン・行動計画における事業実績 ……16
- 2 三重県民カビジョン・行動計画の政策体系 ……16

#### 施策111 防災・減災対策の推進

基本事業11105 災害医療体制の整備

- 1 災害拠点病院 ……17
- 2 災害支援病院 ……17
- 3 地域災害拠点薬局 ……17

#### 施策113 食の安全・安心の確保

基本事業11301 食品の安全・安心の確保

- 1 食品衛生 ……18
- 2 食品表示等指導相談事業 ……21

#### 施策114 感染症の予防と体制の整備

基本事業11402 感染症危機管理体制の整備

- 1 感染症の予防事業 ……22

基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

- 1 エイズ対策促進事業 ……23
- 2 予防接種 ……24
- 3 結核予防事業 ……25

#### 施策121 医師確保と医療体制の整備

基本事業12101 医療分野の人材確保

- 1 保健師活動状況 ……29
- 2 看護学生等保健所実習指導 ……29
- 3 医師臨床研修受入状況 ……29

基本事業12102 救急・へき地等の医療の確保

- 1 地域救急医療対策事業 ……30
- 2 救急告示医療機関 ……31

基本事業12103 医療の質の向上

- 1 医務 ……32

## 施策123 こころと身体健康対策の推進

### 基本事業12301 健康づくり活動の推進

- 1 健康食育推進事業 ……34
- 2 「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業 ……37
- 3 たばこ対策 ……38

### 基本事業12302 こころの健康づくりの推進

- 1 こころの健康づくり（自殺予防対策）研修会 ……39
- 2 啓発活動事業 ……39
- 3 人材育成事業 ……39

### 基本事業12303 生活習慣病・難病対策の推進

- 1 原子爆弾被爆者対策事業 ……40
- 2 難病在宅ケア事業 ……41
- 3 特定疾患治療研究事業 ……42
- 4 肝炎治療特別促進事業 ……44
- 5 健康増進事業 ……45
- 6 骨髄バンク ……45
- 7 臓器移植啓発事業 ……45
- 8 ハンセン病啓発事業 ……45

## 施策134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保

### 基本事業13401 薬物乱用防止対策の推進

- 1 薬物乱用防止対策 ……46

### 基本事業13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保

- 1 薬事 ……47
- 2 献血推進 ……48

### 基本事業13403 生活衛生営業の衛生水準の確保

- 1 生活衛生 ……49

### 基本事業13404 人と動物との共生環境づくり

- 1 狂犬病予防、動物愛護管理 ……50
- 2 動物愛護に関する啓発 ……51
- 3 犬・猫の譲渡事業 ……51
- 4 動物取扱業 ……51

## 施策142 障がい者の自立と共生

### 基本事業14204 精神障がい者の保健医療の確保

- 1 精神保健医療対策事業 ……52

### 基本事業14205 障がい者の社会参加環境づくり

- 1 精神障がい者地域生活支援事業 ……53
- 2 精神障がい者社会復帰推進事業 ……53

## 施策232 子育て支援策の推進

### 基本事業23202 母子保健対策の推進

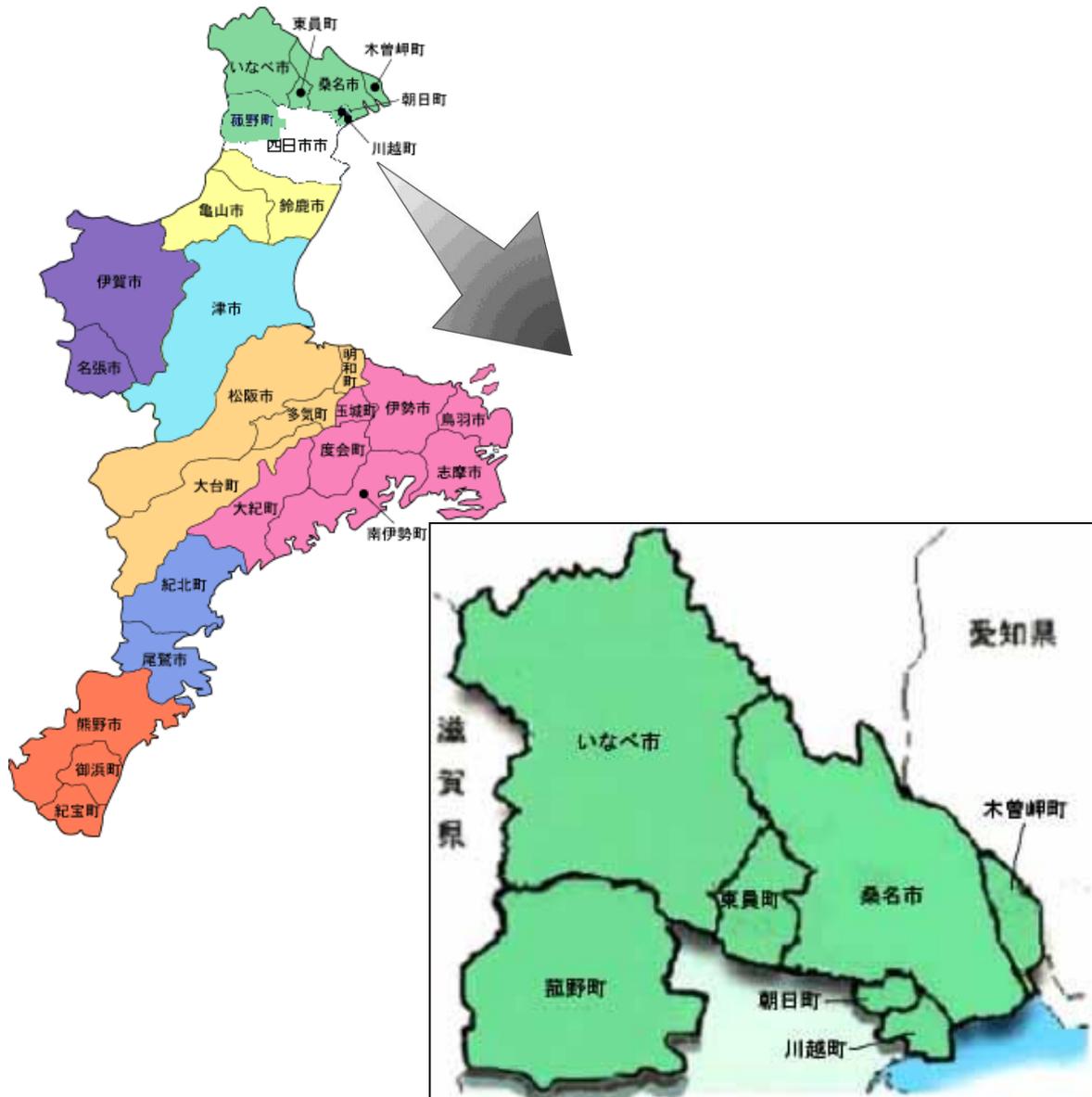
- 1 母子保健対策事業 ……55
- 2 母子医療対策事業 ……56
- 3 母体保護事業 ……58

## 桑名保健所の沿革

……59

# 1 管内概況

## (1) 管内略図



## (2) 桑名保健所 (桑名庁舎)

### ア 位置図



イ 詳細位置図



- ウ 交通 JR・近鉄：「桑名駅」から徒歩15分  
 自動車：◇東名阪自動車道「桑名IC」桑名市方面へ(国道1号を右折)約15分  
 ◇国道1号線 (名古屋方面から)市役所前交差点50m先左折  
 (四日市方面から)浅川交差点右折すぐ左折  
 ◇国道23号線 地蔵交差点から 約5分

エ 名称、住所

三重県桑名保健所 (桑名庁舎内)  
 〒 511-8567 三重県桑名市中央町5-7-1  
 代表電話 0594-24-3621 Fax 0594-24-3692

オ 健康診断・相談等日程

1) 健康相談

	項目	受付時間	備考
火曜日	骨髄バンク登録受付	9:30~11:00	毎週火曜(予約制)
	特定感染症(エイズ含む) 相談・検査	13:00~14:30	毎週火曜
水曜日	精神保健福祉健康相談	13:30~15:30	第4水曜(予約制)
木曜日	感染症健康診断(結核)	14:30~15:00	第1・3木曜(予約制)

(3) 桑名保健所の概要 (平成26年度体制)

● 組織及び所掌事務

<p>所長</p> <p>長坂 裕二</p> <p>TEL 0594-24-3621</p>	<p>保健衛生室</p>	<p>《総務企画課 7名》</p> <p>課長 大橋 吉之</p> <p>TEL 0594-24-3621</p> <p>・医療従事者の免許申請</p> <p>・災害医療 ・衛生統計 ・保健医療計画</p> <p>・医療・保健関係の研修</p> <p>・病院・診療所開設許可(届け) ・医療監視業務</p>																		
		<p>《健康増進課 7名》</p> <p>課長 板羽 聖治</p> <p>TEL 0594-24-3625</p> <p>・感染症(発生動向調査)対策</p> <p>・結核医療・予防 ・エイズ相談・検査</p> <p>・ヘルシーピープルみえ・21</p> <p>・保健栄養対策 ・歯科保健</p> <p>・こころの健康づくり</p>																		
<p>副所長兼保健衛生室長</p> <p>松村 義晴</p> <p>TEL 0594-24-3621</p>		<p>《地域保健課 9名》</p> <p>課長 松岡 里美</p> <p>TEL 0594-24-3620</p> <p>・難病、特定疾患対策</p> <p>・母子保健</p> <p>・精神保健福祉</p> <p>・特定不妊治療費助成事業</p> <p>・原子爆弾被害者対策</p>																		
<p>職種別職員数</p> <table border="1"> <tr> <td>一般事務等</td> <td>9 名</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>獣医師</td> <td>4 名</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>9 名</td> </tr> <tr> <td>診療放射線技師</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35 名</td> </tr> </table>		一般事務等	9 名	医師	1 名	獣医師	4 名	薬剤師	5 名	保健師	9 名	診療放射線技師	2 名	臨床検査技師	3 名	管理栄養士	2 名	合計	35 名	<p>《衛生指導課 10名》</p> <p>課長 中村 昌司</p> <p>TEL 0594-24-3623</p> <p>・食品衛生 ・動物愛護推進</p> <p>・医薬品、毒劇物 ・墓地及び火葬場</p> <p>・旅館、公衆浴場、興行場 ・献血、骨髄バンク登録推進</p> <p>・理容、美容、クリーニング(免許申請・調理師免許含む)</p> <p>・大規模食品販売業・大量調理施設・製造業監視指導</p> <p>・食品表示</p>
一般事務等	9 名																			
医師	1 名																			
獣医師	4 名																			
薬剤師	5 名																			
保健師	9 名																			
診療放射線技師	2 名																			
臨床検査技師	3 名																			
管理栄養士	2 名																			
合計	35 名																			

(4) 管内の状況

ア 市町の面積・世帯数及び人口の状況

資料：三重県戦略企画部統計課

種別 市町	平成22年国勢調査		平成25年10月1日現在				世帯数の伸び率	人口の伸び率
	世帯数	総人口	面積(km <sup>2</sup> )	世帯数	総人口	人口密度(人/km <sup>2</sup> )		
計	100,885	282,097	516.16	104,577	283,277	548.8	103.7%	100.4%
桑名市	51,525	140,290	136.61	53,286	140,784	1,030.6	103.4%	100.4%
いなべ市	15,972	45,684	219.58	16,515	45,412	206.8	103.4%	99.4%
木曾岬町	2,250	6,855	15.72	2,256	6,591	419.3	100.3%	96.1%
東員町	8,580	25,661	22.66	8,791	25,502	1,125.4	102.5%	99.4%
菰野町	13,568	39,978	106.89	14,210	40,373	377.7	104.7%	101.0%
朝日町	3,389	9,626	5.99	3,613	10,125	1,690.3	106.6%	105.2%
川越町	5,601	14,003	8.71	5,906	14,490	1,663.6	105.4%	103.5%
三重県	704,607	1,854,724	5,777.35	716,124	1,829,063	316.6	101.6%	98.6%

イ 管内市町の状況

平成15年12月1日

北勢町、員弁町、大安町、藤原町が合併し、いなべ市となる。

平成16年12月6日

桑名市、多度町、長島町が合併し、桑名市となる。

平成20年4月1日

菰野町、朝日町、川越町が管内となる。

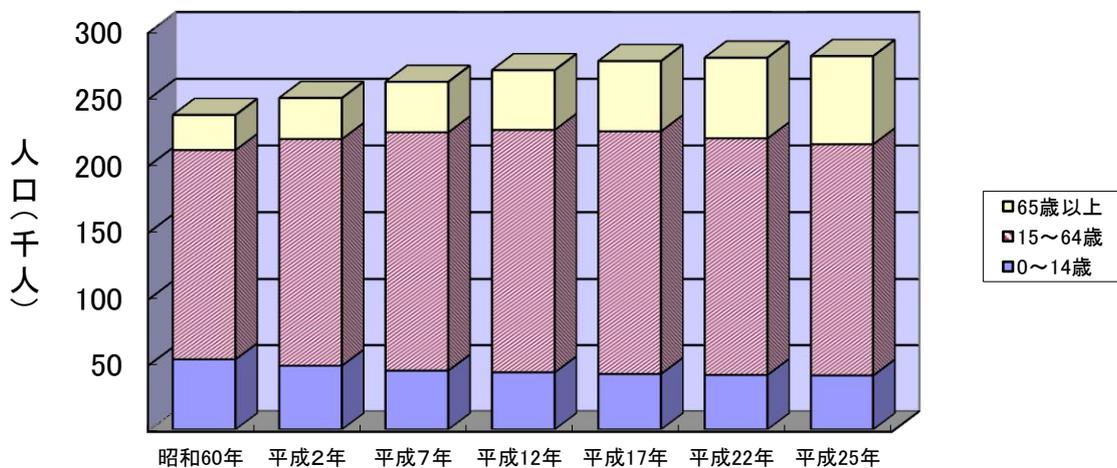


ウ 管内人口の推移

資料：三重県戦略企画部統計課 (各年10月1日現在人口)

	平成2年 1990年	平成7年 1995年	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成22年 2010年	平成25年 2013年
計	249,533	261,687	270,433	277,419	282,097	283,277
桑名市	124,042	129,595	134,856	138,963	140,290	140,784
いなべ市	43,882	45,746	45,630	46,446	45,684	45,412
木曾岬町	7,167	7,231	7,172	6,965	6,855	6,591
東員町	25,447	26,235	26,305	25,897	25,661	25,502
菰野町	32,263	35,117	37,972	38,986	39,978	40,373
朝日町	6,744	6,900	6,716	7,114	9,626	10,125
川越町	9,988	10,863	11,782	13,048	14,003	14,490

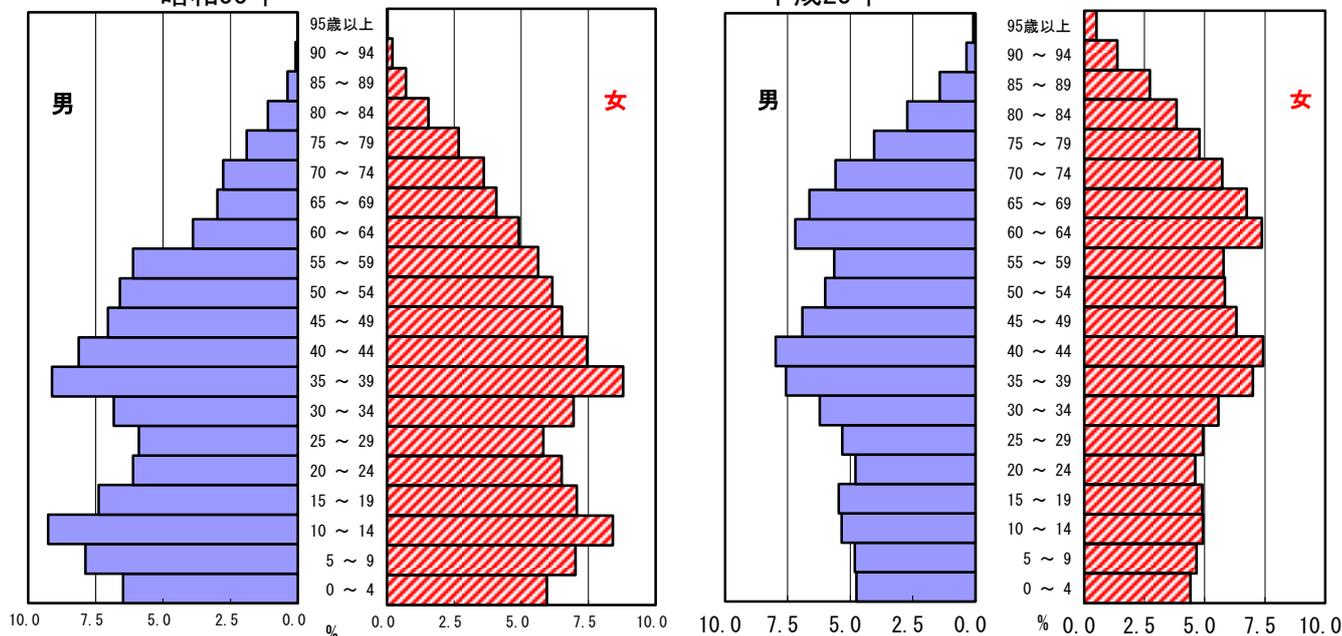
桑名管内(菰野、朝日、川越含む)の3区分別人口割合の推移



【管内の人口ピラミッド】

昭和55年

平成25年



エ 管内市町の人口構成

(平成25年10月1日現在)

(平成25年10月1日現在)

市町村名	総人口	年齢区分別人口 (年齢不詳を除く)			少年人口 (18歳未満人口)				
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	0～5歳	6～11歳	12～14歳	15～17歳	計
管内	283,277	40,941	173,920	66,053	15,646	16,392	8,903	8,770	49,711
桑名市	140,784	20,079	86,109	32,763	7,675	8,008	4,396	4,449	24,528
いなべ市	45,412	6,087	28,341	10,970	2,232	2,439	1,416	1,420	7,507
木曽岬町	6,591	746	4,063	1,782	257	301	188	168	914
東員町	25,502	3,477	15,724	6,248	1,309	1,424	744	668	4,145
菰野町	40,373	6,015	24,353	9,754	2,259	2,372	1,384	1,387	7,402
朝日町	10,125	2,194	5,989	1,899	901	977	316	245	2,439
川越町	14,490	2,343	9,341	2,637	1,013	871	459	433	2,776
三重県	1,829,063	244,169	1,095,570	477,152	92,382	98,403	53,384	54,779	298,948

資料：三重県戦略企画部統計課

(平成25年10月1日現在)

(平成25年10月1日現在)

	年齢区分別割合		
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
管内	14.5	61.4	23.3
桑名市	14.3	61.2	23.3
いなべ市	13.4	62.4	24.2
木曽岬町	11.3	61.6	27.0
東員町	13.6	61.7	24.5
菰野町	14.9	60.3	24.2
朝日町	21.7	59.2	18.8
川越町	16.2	64.5	18.2
三重県	13.3	59.9	26.1

年齢構成指数			
年少人口 指数	老年人口 指数	従属人口 指数	老年化 指数
23.5	38.0	61.5	161.3
23.3	38.0	61.4	163.2
21.5	38.7	60.2	180.2
18.4	43.9	62.2	238.9
22.1	39.7	61.8	179.7
24.7	40.1	64.8	162.2
36.6	31.7	68.3	86.6
25.1	28.2	53.3	112.5
22.3	43.6	65.8	195.4

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口 (0～14歳)}}{\text{生産年齢人口 (15～64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口 (65歳以上)}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

## (5) 人口動態統計

### ア 人口動態総覧

平成24年の人口動態（確定数）の概況は表1のとおりです。

人口動態確定数は、平成20年から桑名管内には菰野町、朝日町、川越町が含まれたデータを掲載しました。（以下3町を含んだデータで比較）

#### （ア）出生

管内の出生数は2,413人で前年より6人減少しました。出生率は8.5で全国8.2三重県8.1のと比べると高くなっています。

#### （イ）死亡

管内の死亡数は2,570人で前年より90人増加しました。死亡率は9.1で、三重県の10.6、全国の10.0より下回っています。

#### （ウ）乳児死亡

乳児の生存は母体の健康状態や養育条件等の影響を強く受けることから、地域の衛生状態、生活水準を反映する指標として重視されています。管内の乳児死亡数は13人で、前年より7人増加しており、新生児死亡数は3人で前年より1人増加しています。

#### （エ）死産

管内の死産数は52人で、前年より2人増加しました。  
自然死産率は9.7であり人工死産率は11.4です。

#### （オ）周産期死亡

母体の健康状態に強く影響される指標です。周産期死亡数は10人で前年に比べ2人増加し、周産期死亡率は4.1です。

#### （カ）婚姻と離婚

婚姻件数は1,388組で前年より29組減少しました。婚姻率は4.9で前年より0.1ポイント減少しました。

離婚件数は453件で前年より10件減少しました。離婚率は1.60で前年より0.04ポイント減少しました。

#### （キ）自然増加

管内の自然増加率は-0.6ポイントで前年に引き続いてマイナス傾向です。三重県は-2.4ポイントで平成17年から減少傾向です。

### イ 死亡の動向

主な死因別の死亡状況を表2、うち悪性新生物部位別死亡状況を表3に示しました。

分母に用いた人口は、三重県データバンクシステムにより算出した平成24年10月1日現在推計人口（外国籍人口含む）によります。

第1位悪性新生物720人、第2位心疾患380人、第3位肺炎259人、第4位脳血管疾患227人で平成23年脳血管疾患が第3位となっていました、3位と4位が逆転しました。

### ウ 死亡の場所

管内は全国に比べて病院死亡の割合が2.3ポイント低く、診療所や老人保健施設の割合が高くなっています。

### エ 各種グラフ

合計特殊出生率、乳児死亡率、年齢調整死亡率等の推移及び平成24年の年齢調整死亡率上位5疾患をグラフ1に示しました。

表1 人口動態総覧 (実数、率) 市町村別

平成24年確定数

	市町 (県・ 全国)	人口 (10月1 日)	出生			低体重児 (再掲)			死亡			乳児死亡 (再掲)			新生 児死 亡 (再 掲)	自然 増加 数	死産			周産期死亡			婚姻	離婚	合計 特殊 出生 率
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			総数	自然	人工	総数	妊娠満 22週以 後の死 産	早期新 生児死 亡			
実 数	全国	125,958,000	1,037,231	531,781	505,450	99,311	45,060	54,251	1,256,359	655,526	600,833	2,299	1,222	1,077	1,065	△ 219,128	24,800	11,448	13,352	4,133	3,343	790	668,869	235,406	
	三重県	1,838,611	14,729	7,492	7,237	1,307	577	730	19,210	9,934	9,276	48	21	27	15	△ 4,481	319	152	167	62	50	12	9,006	3,237	
	管内	283,338	2,413	1,232	1,181	212	99	113	2,570	1,392	1,178	13	6	7	3	△ 157	52	24	28	10	7	3	1,388	453	
	桑名市	140,812	1,202	578	624	107	46	61	1,274	687	587	5	2	3	2	△ 72	31	13	18	6	4	2	696	240	
	いなべ市	45,640	342	194	148	35	17	18	463	241	222	2	1	1	1	△ 121	12	7	5	2	1	1	230	75	
	木曾岬町	6,710	24	10	14	3	1	2	54	33	21	0	0	0	0	△ 30	1	0	1	0	0	0	24	8	
	東員町	25,561	193	116	77	21	12	9	218	112	106	2	1	1	0	△ 25	1	1	0	0	0	0	73	25	
	菰野町	40,250	315	158	157	26	14	12	389	211	178	2	1	1	0	△ 74	4	1	3	0	0	0	197	61	
	朝日町	9,949	127	63	64	6	1	5	66	42	24	1	0	1	0	61	2	2	0	2	2	0	44	18	
川越町	14,416	210	113	97	14	8	6	106	66	40	1	1	0	0	104	1	0	1	0	0	0	124	26		
率	全国		8.2	8.7	7.8	95.7	84.7	107.3	10.0	10.7	9.3	2.2	2.3	2.1	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6	4.0	3.2	0.8	5.3	1.87	1.41
	三重県		8.1	8.4	7.7	88.7	77.0	100.9	10.6	11.1	9.8	3.3	2.8	3.7	1.0	△ 2.4	21.2	10.1	11.1	4.2	3.4	0.8	5.0	1.79	1.47
	管内		8.5	8.8	8.2	87.9	80.4	95.7	9.1	9.9	8.2	5.4	4.9	5.9	1.2	△ 0.6	21.1	9.7	11.4	4.1	2.9	1.2	4.9	1.60	1.48
	桑名市		8.5	8.4	8.7	89.0	79.6	97.8	9.0	9.9	8.2	4.2	3.5	4.8	1.7	△ 0.5	25.1	10.5	14.6	5.0	3.3	1.7	4.9	1.70	1.48
	いなべ市		7.5	8.4	6.6	102.3	87.6	121.6	10.1	10.4	9.9	5.8	5.2	6.8	2.9	△ 2.7	33.9	19.8	14.1	5.8	2.9	2.9	5.0	1.64	1.40
	木曾岬町		3.6	3.0	4.2	125.0	100.0	142.9	8.0	9.8	6.3	0	0.0	0.0	0.0	△ 4.5	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	3.6	1.19	0.67
	東員町		7.6	9.3	5.9	108.8	103.4	116.9	8.5	9.0	8.1	10.4	8.6	13.0	0.0	△ 1.0	5.2	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.98	1.35
	菰野町		7.8	8.1	7.6	82.5	88.6	76.4	9.7	10.8	8.6	6.3	6.3	6.4	0.0	△ 1.8	12.5	3.1	9.4	0.0	0.0	0.0	4.9	1.52	1.45
	朝日町		12.8	12.7	12.9	47.2	15.9	78.1	6.6	8.4	4.8	7.9	0.0	15.6	0.0	6.1	15.5	15.5	0.0	15.5	15.5	0.0	4.4	1.81	1.75
川越町		14.6	15.3	13.8	66.7	70.8	61.9	7.4	8.9	5.7	4.8	8.8	0.0	0.0	7.2	4.7	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0	8.6	1.80	2.09	
率の算出方法			人口千対	男子人口千 対	女子人口千 対	出生千対	男子出生千 対	女子出生千 対	人口千対	男子人口千 対	女子人口千 対	出生千対	男子出生 千対	女子出生 千対	出生千 対	人口千対	出産(出生+死産) 千対			出産(出生+妊娠満22週以後 の死産)千対			人口千対		

△は減を示す。低体重児は出生体重2,500g未満のもの。乳児死亡は生後1年未満の死亡。

新生児死亡は生後4週未満の死亡。早期新生児死亡は生後1週未満の死亡。

死産は妊娠12週以後の死産の出産。後期死産は妊娠22週以後の死産。自然増加は出生数-死亡数。

分母に用いた全国以外の人口は、三重県データベースシステムにより計算しているため、厚生労働省の公表値と若干異なっています。また、「三重県」の出生率および死亡率の「総数」「婚姻率」「離婚率」については厚生労働省公表の数値を使用しています。

表 2

死亡の動向

(No. 1)

市別主要死因別死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）

（平成24年確定数）

		総数			結核			悪性新生物			糖尿病			高血圧性疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	19,210	9,934	9,276	28	14	14	5,123	3,095	2,028	247	122	125	139	42	97
	率	[1044.8]	[1110.0]	[983.0]	[1.5]	[1.6]	[1.5]	[278.6]	[345.8]	[214.9]	[13.4]	[13.6]	[13.2]	[7.6]	[4.7]	[10.3]
	年齢調整死亡率	378.1	514.4	270.3	0.42	0.58	0.32	117.2	163.3	82.0	5.05	6.60	3.63	1.89	1.86	1.77
管内	死亡数	2,570	1,392	1,178	4	2	2	720	437	283	19	8	11	17	3	14
	率	[907.0]	[994.5]	[821.7]	[1.4]	[1.4]	[1.4]	[254.1]	[312.2]	[197.4]	[6.7]	[5.7]	[7.7]	[6.0]	[2.1]	[9.8]
	年齢調整死亡率	367.7	510.3	260.3	0.46	0.58	0.47	121.7	166.7	88.0	2.34	2.68	2.13	1.42	0.84	1.66
桑名市	死亡数	1,274	687	587	1	1	0	374	224	150	14	7	7	11	3	8
	率	[904.8]	[994.4]	[818.4]	[0.7]	[1.4]	[0.0]	[265.6]	[324.2]	[209.1]	[9.9]	[10.1]	[9.8]	[7.8]	[4.3]	[11.2]
	年齢調整死亡率	374.9	510.3	274.7	0.26	0.62	0.00	130.4	176.7	94.5	3.55	4.73	2.85	1.93	1.72	1.99
いなべ市	死亡数	463	241	222	2	1	1	115	73	42	2	1	1	2	0	2
	率	[1014.5]	[1042.1]	[986.1]	[4.4]	[4.3]	[4.4]	[252.0]	[315.7]	[186.6]	[4.4]	[4.3]	[4.4]	[4.4]	[0.0]	[8.9]
	年齢調整死亡率	374.8	506.9	266.7	0.76	1.30	0.54	118.3	167.6	78.9	1.37	2.27	0.54	0.76	0.00	1.08
木曾岬町	死亡数	54	33	21	0	0	0	16	11	5	0	0	0	0	0	0
	率	[804.8]	[975.2]	[631.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[238.5]	[325.1]	[150.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	319.7	455.1	229.5	0.00	0.00	0.00	107.1	162.9	54.5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
東員町	死亡数	218	112	106	1	0	1	68	37	31	0	0	0	2	0	2
	率	[852.9]	[897.0]	[810.7]	[3.9]	[0.0]	[7.6]	[266.0]	[296.3]	[237.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[7.8]	[0.0]	[15.3]
	年齢調整死亡率	369.1	483.4	273.2	2.09	0.00	4.61	125.0	143.7	113.9	0.00	0.00	0.00	1.74	0.00	2.34
菰野町	死亡数	389	211	178	0	0	0	106	66	40	3	0	3	2	0	2
	率	[966.5]	[1079.8]	[859.5]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[263.4]	[337.8]	[193.1]	[7.5]	[0.0]	[14.5]	[5.0]	[0.0]	[9.7]
	年齢調整死亡率	356.6	530.2	235.9	0.00	0.00	0.00	112.2	160.7	83.0	2.44	0.00	4.09	1.30	0.00	2.01
朝日町	死亡数	66	42	24	0	0	0	16	11	5	0	0	0	0	0	0
	率	[663.4]	[844.7]	[482.2]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[160.8]	[221.2]	[100.5]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	321.7	507.8	179.3	0.00	0.00	0.00	92.5	151.0	49.5	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
川越町	死亡数	106	66	40	0	0	0	25	15	10	0	0	0	0	0	0
	率	[735.3]	[894.9]	[568.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[173.4]	[203.4]	[142.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	362.0	559.7	209.1	0.00	0.00	0.00	89.0	122.0	68.6	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

死因別死亡率＝

死因別死亡数

人口

×100,000

年齢調整死亡率＝

〔観察集団の各年齢階級の死亡率×基準人口集団のその年齢階級の人口〕の各年齢階級の総和  
基準となる人口集団の総和（昭和60年モデル人口）

×100,000

表 2

(No.2)

(平成24年確定数)

		心疾患 (高血圧性を除く)			脳血管疾患			大動脈瘤及び解離			肺炎			慢性閉塞性肺疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	2,764	1,307	1,457	1,921	929	992	274	163	111	1,824	1,004	820	252	208	44
	率	[150.3]	[146.0]	[154.4]	[104.5]	[103.8]	[105.1]	[14.9]	[18.2]	[11.8]	[99.2]	[112.2]	[86.9]	[13.7]	[23.2]	[4.7]
	年齢調整死亡率	48.5	64.9	34.9	34.7	46.7	24.9	5.39	7.89	3.64	26.8	42.2	16.8	4.28	9.09	1.04
管内	死亡数	380	191	189	227	116	111	36	22	14	259	151	108	39	34	5
	率	[134.1]	[136.5]	[131.8]	[80.1]	[82.9]	[77.4]	[12.7]	[15.7]	[9.8]	[91.4]	[107.9]	[75.3]	[13.8]	[24.3]	[3.5]
	年齢調整死亡率	47.0	67.2	31.5	29.7	41.3	20.6	4.92	7.22	3.43	28.6	47.9	15.9	5.54	11.76	1.09
桑名市	死亡数	180	82	98	110	57	53	23	14	9	134	83	51	8	6	2
	率	[127.8]	[118.7]	[136.6]	[78.1]	[82.5]	[73.9]	[16.3]	[20.3]	[12.5]	[95.2]	[120.1]	[71.1]	[5.7]	[8.7]	[2.8]
	年齢調整死亡率	42.9	57.8	31.9	31.0	43.4	21.4	6.72	9.11	5.38	29.9	52.3	15.5	2.61	4.67	0.80
いなべ市	死亡数	72	32	40	42	20	22	3	1	2	27	15	12	17	15	2
	率	[157.8]	[138.4]	[177.7]	[92.0]	[86.5]	[97.7]	[6.6]	[4.3]	[8.9]	[59.2]	[64.9]	[53.3]	[37.2]	[64.9]	[8.9]
	年齢調整死亡率	50.0	60.9	41.1	26.5	36.4	18.3	1.46	1.67	1.08	17.0	26.7	10.0	13.08	28.70	1.75
木曽岬町	死亡数	12	8	4	4	2	2	1	1	0	9	4	5	0	0	0
	率	[178.8]	[236.4]	[120.3]	[59.6]	[59.1]	[60.1]	[14.9]	[29.6]	[0.0]	[134.1]	[118.2]	[150.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	65.6	105.4	39.6	31.1	28.3	43.2	6.12	12.84	0.00	36.0	54.5	34.9	0.00	0.00	0.00
東員町	死亡数	42	24	18	20	12	8	5	4	1	19	8	11	1	1	0
	率	[164.3]	[192.2]	[137.7]	[78.2]	[96.1]	[61.2]	[19.6]	[32.0]	[7.6]	[74.3]	[64.1]	[84.1]	[3.9]	[8.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	57.8	100.4	25.8	29.3	45.6	17.6	7.96	15.34	2.55	26.8	32.5	20.4	2.10	4.75	0.00
菰野町	死亡数	45	23	22	31	15	16	4	2	2	51	28	23	9	8	1
	率	[111.8]	[117.7]	[106.2]	[77.0]	[76.8]	[77.3]	[9.9]	[10.2]	[9.7]	[126.7]	[143.3]	[111.1]	[22.4]	[40.9]	[4.8]
	年齢調整死亡率	43.9	62.8	29.6	26.1	38.2	15.6	2.60	3.98	2.01	33.7	61.2	16.9	9.36	18.81	2.48
朝日町	死亡数	8	6	2	7	5	2	0	0	0	9	6	3	2	2	0
	率	[80.4]	[120.7]	[40.2]	[70.4]	[100.6]	[40.2]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[90.5]	[120.7]	[60.3]	[20.1]	[40.2]	[0.0]
	年齢調整死亡率	45.1	82.6	7.9	28.2	54.4	7.9	0.00	0.00	0.00	41.6	67.4	24.2	5.50	17.86	0.00
川越町	死亡数	21	16	5	13	5	8	0	0	0	10	7	3	2	2	0
	率	[145.7]	[216.9]	[71.0]	[90.2]	[67.8]	[113.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[69.4]	[94.9]	[42.6]	[13.9]	[27.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	71.7	132.9	27.1	39.9	41.0	41.2	0.00	0.00	0.00	34.3	57.5	16.8	6.21	16.15	0.00

表 2

(No.3)

(平成24年確定数)

		喘息			肝疾患			腎不全			老衰			不慮の事故			自殺		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	23	10	13	188	112	76	398	202	196	1,404	351	1,053	752	418	334	370	252	118
	率	[1.3]	[1.1]	[1.4]	[10.2]	[12.5]	[8.1]	[21.6]	[22.6]	[20.8]	[76.4]	[39.2]	[111.6]	[40.9]	[46.7]	[35.4]	[20.1]	[28.2]	[12.5]
	年齢調整死亡率	0.45	0.57	0.35	5.13	7.54	2.89	6.27	9.05	4.26	15.4	12.9	16.2	19.3	26.9	12.7	18.6	26.3	10.9
管内	死亡数	0	0	0	30	14	16	45	21	24	187	50	137	101	66	35	40	23	17
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[10.6]	[10.0]	[11.2]	[15.9]	[15.0]	[16.7]	[66.0]	[35.7]	[95.6]	[35.6]	[47.2]	[24.4]	[14.1]	[16.4]	[11.9]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	5.66	6.48	4.89	5.04	6.71	3.95	15.5	14.2	15.6	17.1	27.1	8.9	13.1	15.3	10.9
桑名市	死亡数	0	0	0	21	10	11	18	7	11	79	22	57	58	36	22	15	9	6
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[14.9]	[14.5]	[15.3]	[12.8]	[10.1]	[15.3]	[56.1]	[31.8]	[79.5]	[41.2]	[52.1]	[30.7]	[10.7]	[13.0]	[8.4]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	7.95	9.17	7.05	3.46	4.07	3.15	14.1	12.7	14.6	19.4	28.0	12.9	11.4	12.5	10.4
いなべ市	死亡数	0	0	0	2	0	2	13	5	8	39	8	31	18	13	5	14	8	6
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[4.4]	[0.0]	[8.9]	[28.5]	[21.6]	[35.5]	[85.5]	[34.6]	[137.7]	[39.4]	[56.2]	[22.2]	[30.7]	[34.6]	[26.7]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	1.08	0.00	1.75	8.05	8.45	8.21	16.5	11.2	18.7	16.9	30.8	4.4	23.9	28.7	18.0
木曾岬町	死亡数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	2	3	0	0	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[14.9]	[0.0]	[30.1]	[74.5]	[59.1]	[90.2]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.8	0.0	3.5	32.2	24.9	40.0	0.0	0.0	0.0
東員町	死亡数	0	0	0	2	2	0	4	2	2	11	1	10	3	2	1	4	2	2
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[7.8]	[16.0]	[0.0]	[15.6]	[16.0]	[15.3]	[43.0]	[8.0]	[76.5]	[11.7]	[16.0]	[7.6]	[15.6]	[16.0]	[15.3]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	3.64	7.78	0.00	5.01	7.55	2.34	10.8	4.8	11.7	11.3	20.0	1.2	15.1	17.8	10.7
菰野町	死亡数	0	0	0	3	1	2	7	4	3	46	17	29	10	7	3	6	4	2
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[7.5]	[5.1]	[9.7]	[17.4]	[20.5]	[14.5]	[114.3]	[87.0]	[140.0]	[24.8]	[35.8]	[14.5]	[14.9]	[20.5]	[9.7]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	4.06	2.51	5.43	7.57	10.39	5.18	24.0	33.2	19.5	11.4	22.1	2.6	13.5	21.1	5.7
朝日町	死亡数	0	0	0	2	1	1	2	2	0	5	2	3	1	1	0	0	0	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[20.1]	[20.1]	[20.1]	[20.1]	[40.2]	[0.0]	[50.3]	[40.2]	[60.3]	[10.1]	[20.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	14.04	16.87	9.66	9.92	23.19	0.00	17.2	20.7	11.9	4.5	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0
川越町	死亡数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	6	0	6	6	5	1	1	0	1
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[6.9]	[13.6]	[0.0]	[41.6]	[0.0]	[85.2]	[41.6]	[67.8]	[14.2]	[6.9]	[0.0]	[14.2]
	年齢調整死亡率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.78	7.01	0.00	10.7	0.0	14.3	21.2	44.4	2.4	6.5	0.0	14.1

表 3

市別悪性新生物死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）  
（No.1）

（平成24年確定数）

		悪性新生物 総数			内訳														
					食道			胃			結腸			直腸S状結腸移行部及び直腸			肝及び肝内胆管		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	5,123	3,095	2,028	142	116	26	768	493	275	444	244	200	215	136	79	390	240	150
	率	[278.6]	[345.8]	[214.9]	[7.7]	[13.0]	[2.8]	[41.8]	[55.1]	[29.1]	[24.1]	[27.3]	[21.2]	[11.7]	[15.2]	[8.4]	[21.2]	[26.8]	[15.9]
	年齢調整死亡率	117.2	163.3	82.0	3.63	6.58	1.14	17.4	26.2	10.4	9.27	12.28	7.01	5.63	8.09	3.61	8.3	12.5	4.9
管内	死亡数	720	437	283	20	18	2	100	63	37	71	37	34	27	15	12	63	39	24
	率	[254.1]	[312.2]	[197.4]	[7.1]	[12.9]	[1.4]	[35.3]	[45.0]	[25.8]	[25.1]	[26.4]	[23.7]	[9.5]	[10.7]	[8.4]	[22.2]	[27.9]	[16.7]
	年齢調整死亡率	121.7	166.7	88.0	3.88	7.75	0.47	17.0	24.3	11.2	11.3	14.4	8.6	4.8	6.4	3.6	10.1	14.6	6.3
桑名市	死亡数	374	224	150	12	12	0	44	27	17	36	21	15	22	12	10	29	14	15
	率	[265.6]	[324.2]	[209.1]	[8.5]	[17.4]	[0.0]	[31.2]	[39.1]	[23.7]	[25.6]	[30.4]	[20.9]	[15.6]	[17.4]	[13.9]	[20.6]	[20.3]	[20.9]
	年齢調整死亡率	130.4	176.7	94.5	4.34	9.59	0.00	15.0	21.3	10.1	11.4	16.5	7.0	8.4	10.8	6.8	9.2	10.2	8.3
いなべ市	死亡数	115	73	42	3	3	0	16	13	3	4	2	2	0	0	0	17	10	7
	率	[252.0]	[315.7]	[186.6]	[6.6]	[13.0]	[0.0]	[35.1]	[56.2]	[13.3]	[8.8]	[8.6]	[8.9]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[37.2]	[43.2]	[31.1]
	年齢調整死亡率	118.3	167.6	78.9	4.90	9.73	0.00	19.0	34.4	4.4	2.1	3.6	1.1	0.0	0.0	0.0	15.2	22.0	9.1
木曾岬町	死亡数	16	11	5	1	1	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0
	率	[238.5]	[325.1]	[150.3]	[14.9]	[29.6]	[0.0]	[14.9]	[29.6]	[0.0]	[29.8]	[29.6]	[30.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[14.9]	[29.6]	[0.0]
	年齢調整死亡率	107.1	162.9	54.5	7.27	14.73	0.00	7.1	14.8	0.0	12.9	12.5	13.3	0.0	0.0	0.0	15.1	29.0	0.0
東員町	死亡数	68	37	31	1	1	0	10	7	3	12	5	7	2	1	1	7	6	1
	率	[266.0]	[296.3]	[237.1]	[3.9]	[8.0]	[0.0]	[39.1]	[56.1]	[22.9]	[46.9]	[40.0]	[53.5]	[7.8]	[8.0]	[7.6]	[27.4]	[48.1]	[7.6]
	年齢調整死亡率	125.0	143.7	113.9	1.89	3.56	0.00	17.1	27.1	10.5	23.6	19.5	27.9	3.0	3.8	1.2	13.5	26.9	2.5
菰野町	死亡数	106	66	40	2	1	1	22	12	10	14	8	6	1	1	0	6	5	1
	率	[263.4]	[337.8]	[193.1]	[5.0]	[5.1]	[4.8]	[54.7]	[61.4]	[48.3]	[34.8]	[40.9]	[29.0]	[2.5]	[5.1]	[0.0]	[14.9]	[25.6]	[4.8]
	年齢調整死亡率	112.2	160.7	83.0	2.05	3.25	0.62	23.3	27.8	22.0	15.2	22.6	8.9	0.8	2.1	0.0	6.0	11.4	2.8
朝日町	死亡数	16	11	5	0	0	0	2	1	1	2	0	2	0	0	0	1	1	0
	率	[160.8]	[221.2]	[100.5]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[20.1]	[20.1]	[20.1]	[20.1]	[0.0]	[40.2]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[10.1]	[20.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	92.5	151.0	49.5	0.00	0.00	0.00	11.8	13.1	9.7	9.9	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	6.3	13.1	0.0
川越町	死亡数	25	15	10	1	0	1	5	2	3	1	0	1	2	1	1	2	2	0
	率	[173.4]	[203.4]	[142.0]	[6.9]	[0.0]	[14.2]	[34.7]	[27.1]	[42.6]	[6.9]	[0.0]	[14.2]	[13.9]	[13.6]	[14.2]	[13.9]	[27.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	89.0	122.0	68.6	4.43	0.00	8.57	20.5	16.5	24.2	3.84	0.00	6.88	6.21	9.14	2.39	7.1	16.1	0.0

表 3

(No. 2)

(平成24年確定数)

		内訳																	
		胆のう及びその他の胆道			膵			気管、気管及び肺			乳房			子宮			白血 病		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	244	118	126	423	219	204	1,077	822	255	156	0	156			85	105	64	41
	率	[13.3]	[13.2]	[13.4]	[23.0]	[24.5]	[21.6]	[58.6]	[91.8]	[27.0]	[8.5]	[0.0]	[16.5]			[9.0]	[5.7]	[7.2]	[4.3]
	年齢調整死亡率	4.5	5.9	3.3	10.06	12.19	8.25	24.0	42.6	9.4	4.79	0.00	9.13			4.59	2.56	3.61	1.73
管内	死亡数	29	16	13	63	33	30	168	130	38	17	0	17			12	11	6	5
	率	[10.2]	[11.4]	[9.1]	[22.2]	[23.6]	[20.9]	[59.3]	[92.9]	[26.5]	[6.0]	[0.0]	[11.9]			[8.4]	[3.9]	[4.3]	[3.5]
	年齢調整死亡率	3.7	5.3	2.6	10.5	12.4	9.5	27.0	48.3	10.3	4.0	0.0	7.8			4.9	1.8	2.1	1.6
桑名市	死亡数	15	8	7	33	17	16	86	67	19	7	0	7			10	6	4	2
	率	[10.7]	[11.6]	[9.8]	[23.4]	[24.6]	[22.3]	[61.1]	[97.0]	[26.5]	[5.0]	[0.0]	[9.8]			[13.9]	[4.3]	[5.8]	[2.8]
	年齢調整死亡率	4.4	5.6	3.3	11.9	14.0	10.3	28.8	51.2	10.5	2.7	0.0	5.1			9.0	2.2	2.9	2.0
いなべ市	死亡数	3	2	1	11	7	4	32	25	7	2	0	2			2	1	1	0
	率	[6.6]	[8.6]	[4.4]	[24.1]	[30.3]	[17.8]	[70.1]	[108.1]	[31.1]	[4.4]	[0.0]	[8.9]			[8.9]	[2.2]	[4.3]	[0.0]
	年齢調整死亡率	3.1	4.1	2.6	12.8	14.7	12.6	27.3	50.2	9.6	3.2	0.0	6.5			1.7	1.4	2.8	0.0
木曾岬町	死亡数	1	1	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1			0	1	0	1
	率	[14.9]	[29.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[29.8]	[59.1]	[0.0]	[14.9]	[0.0]	[30.1]			[0.0]	[14.9]	[0.0]	[30.1]
	年齢調整死亡率	2.8	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	28.5	0.0	7.3	0.0	14.4			0.0	6.1	0.0	11.7
東員町	死亡数	3	0	3	6	2	4	8	6	2	4	0	4			0	1	0	1
	率	[11.7]	[0.0]	[22.9]	[23.5]	[16.0]	[30.6]	[31.3]	[48.1]	[15.3]	[15.6]	[0.0]	[30.6]			[0.0]	[3.9]	[0.0]	[7.6]
	年齢調整死亡率	2.6	0.0	3.5	9.2	7.0	11.5	12.4	23.2	6.6	12.1	0.0	22.6			0.0	2.1	0.0	3.8
菰野町	死亡数	5	3	2	10	5	5	30	23	7	3	0	3			0	1	1	0
	率	[12.4]	[15.4]	[9.7]	[24.8]	[25.6]	[24.1]	[74.5]	[117.7]	[33.8]	[7.5]	[0.0]	[14.5]			[0.0]	[2.5]	[5.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	3.8	7.0	1.2	8.3	10.7	7.9	31.1	58.1	10.5	6.6	0.0	13.2			0.0	0.8	2.1	0.0
朝日町	死亡数	0	0	0	2	1	1	5	4	1	0	0	0			0	0	0	0
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[20.1]	[20.1]	[20.1]	[50.3]	[80.5]	[20.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]			[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	0.0	0.0	0.0	9.9	12.4	7.9	36.5	67.9	14.4	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.0
川越町	死亡数	2	2	0	1	1	0	5	3	2	0	0	0			0	1	0	1
	率	[13.9]	[27.1]	[0.0]	[6.9]	[13.6]	[0.0]	[34.7]	[40.7]	[28.4]	[0.0]	[0.0]	[0.0]			[0.0]	[6.9]	[0.0]	[14.2]
	年齢調整死亡率	5.0	14.4	0.0	3.84	8.71	0.00	23.8	27.0	21.8	0.00	0.00	0.00			0.00	1.78	0.00	2.39

表4 死亡の場所

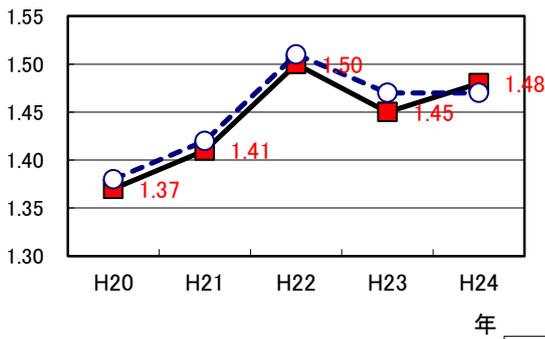
平成24年確定数

	保健所 ・市町	総数	施設内						施設外		
			総数	病院	診療所	介護老人保健施設	助産所	老人ホーム	総数	自宅	その他
実 数	全国	1,256,359	1,067,865	958,991	29,066	21,544	0	58,264	188,494	161,242	27,252
	三重県	19,210	16,096	13,960	389	612	0	1,135	3,114	2,612	502
	管内	2,570	2,214	1,903	123	95	0	93	356	297	59
	桑名市	1,274	1,089	901	95	47	0	46	185	149	36
	いなべ市	463	409	391	7	3	0	8	54	47	7
	木曽岬町	54	46	42	3	1	0	0	8	7	1
	東員町	218	191	167	11	7	0	6	27	21	6
	菰野町	389	331	277	1	26	0	27	58	53	5
	朝日町	66	64	53	5	2	0	4	2	1	1
川越町	106	84	72	1	9	0	2	22	19	3	
率 (%)	全国	100.0	85.0	76.3	2.3	1.7	0.0	4.6	15.0	12.8	2.2
	三重県	100.0	83.8	72.7	2.0	3.2	0.0	5.9	16.2	13.6	2.6
	管内	100.0	86.1	74.0	4.8	3.7	0.0	3.6	13.9	11.6	2.3
	桑名市	100.0	85.5	70.7	7.5	3.7	0.0	3.6	14.5	11.7	2.8
	いなべ市	100.0	88.3	84.4	1.5	0.6	0.0	1.7	11.7	10.2	1.5
	木曽岬町	100.0	85.2	77.8	5.6	1.9	0.0	0.0	14.8	13.0	1.9
	東員町	100.0	87.6	76.6	5.0	3.2	0.0	2.8	12.4	9.6	2.8
	菰野町	100.0	85.1	71.2	0.3	6.7	0.0	6.9	14.9	13.6	1.3
	朝日町	100.0	97.0	80.3	7.6	3.0	0.0	6.1	3.0	1.5	1.5
川越町	100.0	79.2	67.9	0.9	8.5	0.0	1.9	20.8	17.9	2.8	

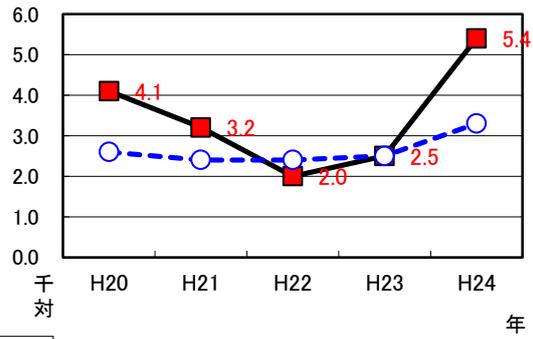
グラフ1

平成20年からは、桑名管内に菰野町、川越町、朝日町が含まれます。

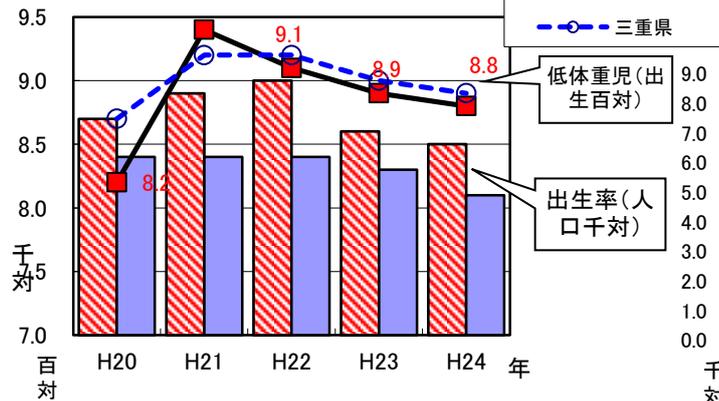
合計特殊出生率の推移



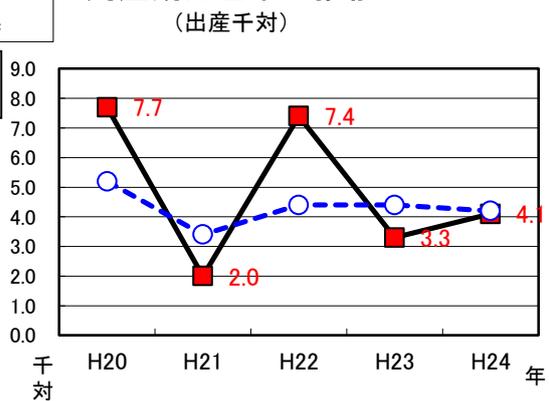
乳児死亡率の推移



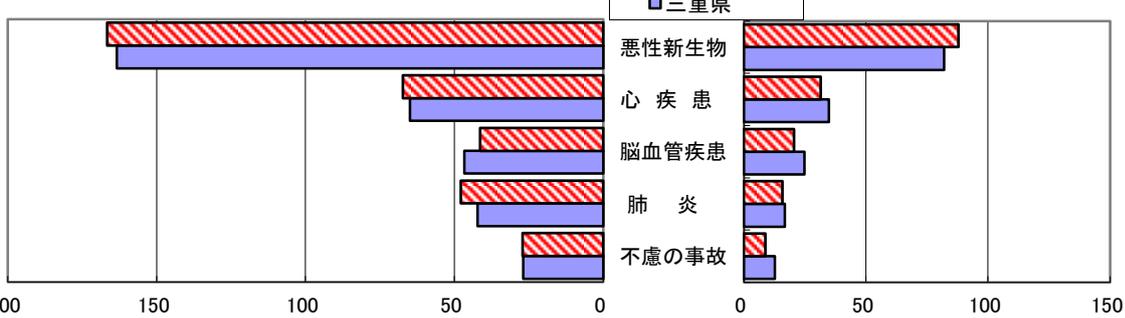
出生率・低体重児出生率の推移



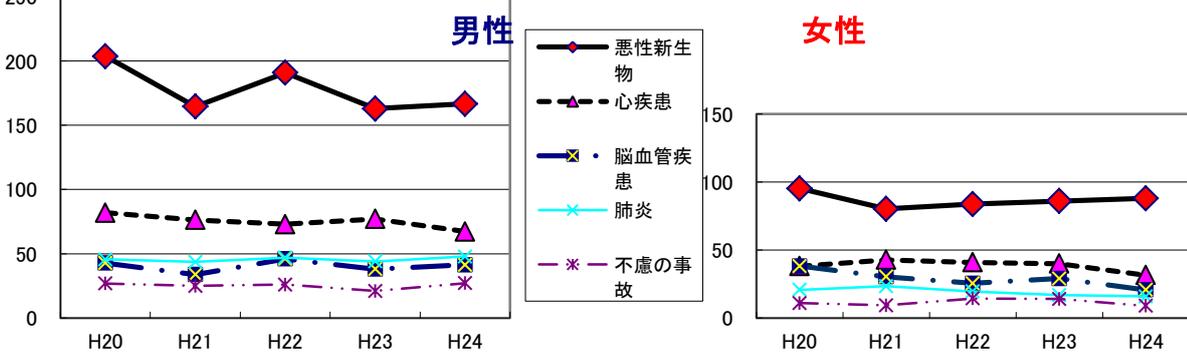
周産期死亡率の推移



年齢調整死亡率 (平成23年)



年齢調整死亡率の年次推移



## 2 三重県民カビジョン

### 三重県民カビジョン・行動計画における事業実績

#### 1 三重県民カビジョン・行動計画における事業実績

桑名保健所・各課における事業実績を「三重県民カビジョン・行動計画」による「政策－施策－基本事業」の順に並び替えました。

従って「三重県民カビジョン・行動計画」のうち保健所業務に関係しない部分は省略してあります。また、同じ基本事業で複数の課で担当している事業もあります。

#### 2 三重県民カビジョン・行動計画の政策体系

(政策展開の基本方向<三つの柱>)

掲載ページ

##### 第1節 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

(政策)

(施策)

##### 1 危機管理 ～災害等の危機から命と暮らしを守る社会～

111 防災・減災対策の推進(基本事業11105)

…17

112 治山・治水・海岸保全の推進

113 食の安全・安心の確保(基本事業11301)

…18

114 感染症の予防と体制の整備(基本事業11402、11403)

…22

##### 2 命を守る ～健康な暮らしと安心できる医療体制～

121 医師確保と医療体制の整備(基本事業12101～12103)

…29

122 がん対策の推進

123 こころと身体の健康対策の推進(基本事業12301～12303)

…34

##### 3 暮らしを守る ～誰もが安全で安心して暮らせる地域社会～

131 犯罪に強いまちづくり

132 交通安全のまちづくり

133 消費生活の安全の確保

134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保(基本事業13401～13404)

…46

##### 4 共生の福祉社会 ～地域の中で誰もが共に支え合う社会～

141 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実

142 障がい者の自立と共生(基本事業14204、14205)

…52

143 支え合いの福祉社会づくり

##### 5 環境を守る持続可能な社会 ～自然を大切にし、環境への負荷が少ない社会～ (施策については省略)

##### 第2節 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

(政策)

(施策)

##### 1 人権の尊重と多様性を認め合う社会 ～一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会～ (施策については省略)

##### 2 教育の充実 ～一人ひとりの個性と能力を育む教育～ (施策については省略)

##### 3 子どもの育ちと子育て ～子どもが豊かに育つことができる社会～

231 子どもの育ちを支える家庭・地域づくり

232 子育て支援策の推進(基本事業23202)

…55

233 児童虐待の防止と社会的養護の推進

##### 4 スポーツの推進 ～夢と感動を育む社会～

(施策については省略)

##### 5 地域との連携 ～誰もが魅力を感じ、活力のある地域～

(施策については省略)

##### 6 文化と学び ～地域の誇りと心の豊かさを育む社会～

(施策については省略)

##### 第3節 「拓く」～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～

(政策)

(施策)

##### 1 農林水産業 ～食や暮らしと地域経済を支える農林水産業～

(施策については省略)

##### 2 強じんて多様な産業 ～地域に活力と雇用を生み出す産業構造への転換～

(施策については省略)

##### 3 雇用の確保 ～誰もが働ける社会～

(施策については省略)

##### 4 世界に開かれた三重 ～観光産業の振興と国際戦略の展開～

(施策については省略)

##### 5 安心と活力を生み出す基盤 ～県民の生活や経済活動を支える基盤の整備～

(施策については省略)

## 第1節 「守る」 ～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

### 政策1 危機管理 ～災害等の危機から命と暮らしを守る社会～

#### 施策111 防災・減災対策の推進

#### 基本事業11105 災害医療体制の整備

(主担当:総務企画課)

#### 主な取組内容

1. 災害拠点病院・薬局等との連携を図ります。

#### 1 災害拠点病院

災害拠点病院とは、災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院として、三重県知事が指定している病院です。

管内災害拠点病院	住所	電話番号	指定日
三重県厚生農業協同組合連合会 いなべ総合病院	いなべ市北勢町阿下喜771	0594 (72) 2000	平成19年12月26日



[http://www.miekosei.or.jp/4\\_ish/](http://www.miekosei.or.jp/4_ish/) いなべ総合病院ホームページより

#### 2 災害支援病院

災害支援病院は、災害時に災害拠点病院を支援し補完する機能を担うものです。主として被災地内の傷病者の受入及び搬送にあたる等地域における必要な医療救護活動を行う病院で、三重県知事が指定しています。

管内災害拠点病院	住所	電話番号	指定日
桑名東医療センター	桑名市寿町三丁目11番地	0594 (22) 7111	平成25年12月17日
青木記念病院	桑名市中央町五丁目7番地	0594 (23) 2415	平成25年12月17日

#### 3 地域災害拠点薬局

地域災害拠点薬局を指定することにより、大規模災害発生時に必要な医薬品等の確保及び供給を図ります。

##### (1) 桑名地域災害拠点薬局

名称	住所	電話番号	指定日
モリワキ薬局	員弁郡東員町城山3-21-10	0594 (76) 7898	平成18年4月1日

##### (2) 四日市地域災害拠点薬局

名称	住所	電話番号	指定日
医薬分業推進支援センター	四日市市本町9-8	059 (354) 8440	平成18年4月1日

**施策113 食の安全・安心の確保**  
**基本事業11301 食品の安全・安心の確保**

(主担当:衛生指導課)

**主な取組内容**

1. 食品の製造、流通および販売にいたるまでの衛生、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、食生活の安全確保に努めます。
2. 食品表示の適正化を図るため監視指導を進めます。

**1 食品衛生**

飲食に起因する衛生上の危害を未然に防止し、管内で流通する食品の安全・安心を確保するため、食品営業施設の夏期・年末年始の一斉監視、学校等の給食施設、製造業施設等の監視を実施するとともに、大規模観光地の飲食店（ホテル、レジャー施設等）に対し、施設監視、講習会の開催や収去検査等を実施し、重点的に食中毒発生防止対策の強化を図った。また、各施設の食品衛生責任者等に対する食品衛生講習会、その他専門業種・大規模施設従事者に対する衛生講習会を開催することにより、食品衛生思想の普及向上に努めた。

さらに、「食品の規格基準」や「三重県食品の衛生管理指標」に基づく収去検査や違反食品の調査等を実施し、違反食品を発見した場合は、販売者及び製造者に対し、原因の追及を行い、違反食品の排除に努めた。

(1) 食品関係施設数及び監視状況

ア 許可を要する施設

業種	項目	施設数	新規	更新	廃業	監視数
飲食店営業		2,487	495	352	449	1,016
菓子(パンを含む)製造業		442	43	61	24	212
乳処理業		1	0	0	1	2
乳製品製造業		3	0	0	1	6
魚介類販売業		296	28	51	25	158
魚介類せり売営業		1	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業		7	0	4	0	5
食品の冷凍又は冷蔵業		25	5	2	1	14
かん詰びん詰食品製造業		6	0	2	0	3
喫茶店営業		803	34	105	95	53
あん類製造業		2	0	0	0	4
アイスクリーム類製造業		99	13	13	12	44
乳類販売業		412	49	69	41	181
食肉処理業		11	0	2	0	19
食肉販売業		298	27	52	31	172
食肉製品製造業		2	0	1	0	3
食用油脂製造業		1	0	1	0	0
みそ製造業		17	1	1	1	3
醤油製造業		6	0	0	0	3
ソース類製造業		5	1	1	0	6
酒類製造業		7	0	3	0	1
豆腐製造業		11	0	1	0	6
納豆製造業		2	0	0	0	4
めん類製造業		20	0	8	1	1
そうざい製造業		48	3	14	2	16
添加物製造業		3	0	0	0	2
清涼飲料水製造業		13	0	2	0	4
氷雪製造業		0	0	0	1	0
氷雪販売業		2	0	0	0	2
総数		5,030	699	745	685	1,940

イ 許可を要しない届出施設

業 種		施設数	監視数
許可を要しない食品若しくは 添加物の製造・販売業		352	508
器具・容器若しくはおもちゃの製造業		0	0
給 食 施 設	学校	47	9
	病院・診療所	33	15
	事業所	35	2
	その他	171	56
計		638	590

(2) 啓発活動

ア 日程

○食品衛生月間

8月 1日 (木) 14:00～ スーパーセンターオークワみえ朝日インター店

8月 6日 (火) 10:00～ ピアゴ多度店

15:00～ スーパーセンターオークワいなべ店

8月 8日 (木) 10:00～ ジャズドリーム長島

13:00～ アピタ桑名店

○ノロウイルス食中毒予防啓発事業

12月18日 (水) 14:00～ なばなの里

12月20日 (金) 14:00～ なばなの里

1月29日 (木) 10:00～ イオンモール東員店

イ 内容

各地区食品衛生指導員と協働で、リーフレット、食器用スポンジ等の配布、手洗い実験による街頭啓発活動

(3) 食中毒事故発生件数

1件

(4) 食品等の収去検査実施状況

ア 食品等の収去及び拭き取り検査結果

検査結果 収去検体	収去検体数	不良検体数	不良理由 (延数)		
			細菌	化学	その他
魚介類	7	0	0	0	0
魚介類加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	20	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	5	0	0	0	0
牛乳及び乳製品	2	0	0	0	0
穀類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	4	0	0	0	0
野菜類・果物及びその 加工品 (缶詰・びん詰を除く。)	33	0	0	0	0
菓子類	44	16	16	0	0
酒精飲料	0	0	0	0	0
その他の食品	86	3	3	0	0
小計	201	19	19	0	0
保存食	40	3	3	0	0
器具等の拭き取り	33	0	0	0	0
合計	274	22	22	0	0

イ 食品収去検査(放射性物質)

検体数	基準値超過検体数
9	0

(5) 免許取得状況

四日市市保健所受付分含む

区分	受験申込者数 (人)	合格者数 (人)
調理師 試験	178	128
製菓衛生師 試験	168	94

(6) 自主衛生管理の促進

「三重県食品の自主衛生管理認定制度」を管内事業者にも周知し、制度参加の啓発をおこない、事業者の自主衛生管理を促進した。

管内取組み施設数 8施設

(7) 食品衛生講習会等

管内食品関係事業者や消費者等に対して、食中毒防止啓発等を目的とした食品衛生講習会を実施した。

実施回数	参加者数
50回	1,838名

## 2 食品表示等指導相談事業

量販店及び食品製造業を中心に、施設監視、食品収去検査等の際に食品衛生法及びJAS法に基づく表示の確認を行い、必要に応じて指導します。また、表示責任者に対し食品衛生講習会等の機会を捉え適正な表示の周知を行った。

違反が疑われる表示等の発見があった場合には、その通報に基づき必要な調査や指導を行った。

### (1) 製造・販売・流通段階における表示の監視指導実施状況

監視指導対象	監視店舗数	指導件数
販売業者（桑名）	138	23
販売業者（四日市市）	0	0
公設市場（北勢市場）	40	1
計	178	24

### (2) 表示相談

相談件数	内 訳		
	食衛法	JAS法	その他
110	77	92	32

### (3) 食品表示に関する講習会実施状況

対象	回数	受講者数
食品事業者	27	747

## 施策114 感染症の予防と体制の整備 基本事業11402 感染症危機管理体制の整備

(主担当:健康増進課)

### 主な取組内容

1. 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。

### 1 感染症の予防事業

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じた。

#### (1) 感染症発生状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

- ① 一類感染症発生状況 0件
- ② 二類感染症発生状況 (結核を除く) 0件
- ③ 三類感染症発生状況 14件
- ④ 四類感染症発生状況 5件 (E型肝炎 1件 レジオネラ症 2件 つつが虫病 2件)
- ⑤ 五類感染症発生状況 13件 (風疹 12件 浸襲性肺炎球菌感染症 1件)

#### (2) 三類感染症発生状況の推移 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

種別年度 年度	三類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (保菌者含む)
H21	—	—	—	—	4
H22	—	—	—	—	15
H23	—	—	—	—	3
H24	—	—	—	—	18
H25	—	—	—	—	13

#### (3) 行政検査実施状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

		医療機関からの依頼	家族及び接触者	菌陰性化検査	計
実検体数		0	44 (4)	32 (2)	76 (6)
三類	コレラ	—	—	—	—
	細菌性赤痢	—	—	—	—
	腸チフス	—	—	—	—
	パラチフス	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	0	44 (4)	32 (2)	76 (6)
五類	レジオネラ症	—	—	—	—

※ ( ) 内は陽性者延数を再掲 (内数)

#### (4) 病原体検査実施状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

インフルエンザ	麻疹	風しん	計
7	3	2	12

## 基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当:健康増進課)

### 主な取組内容

1. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。
2. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

### 1 エイズ対策促進事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

#### (1) エイズ地域特別対策事業

##### ① AIDS予防・H I V検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年10月11日 10:30～12:00	桑名シティホテル 5階宴会場	保健所職員 2名	啓発ティッシュ200個配布と A I D S 予防・H I V検査啓発パネル展示

##### ② AIDS予防・H I V検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年11月17日 9:30～16:00	菟野町保健福祉 センター けやきホール	保健所職員 2名	啓発ティッシュ200個配布と A I D S 予防・H I V検査啓発パネル展示

##### ③ 「世界エイズデー」街頭キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成25年11月29日 7:40～8:20	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 4名	啓発ティッシュ800個と配布

##### ④ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成25年7月25日 13:30～15:30 桑名市中央公民館 大研修室	学校関係者 保護者 保健医療関係者等	65名	講演 「子ども達から毎日もらうメール相談や 診療現場から見てきた子ども達の現状と対策」  講師 ウイメンズクリニック・かみむら 院長 上村 茂仁先生

#### (2) エイズ相談・検査実施日時(平成24年度)

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

##### ① H I V抗体検査、電話・面接相談者数

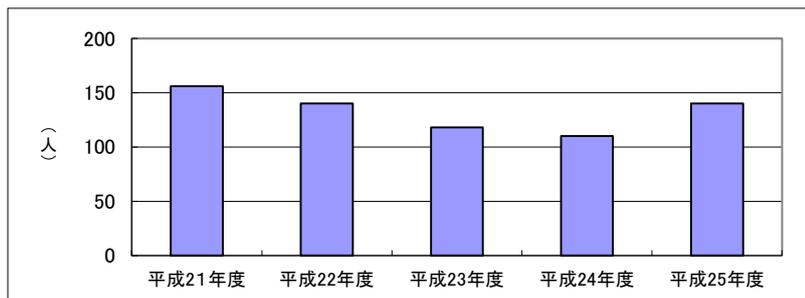
	男	女	計
電話・面接による相談件数	19	4	23
H I V抗体検査件数	94	46	140



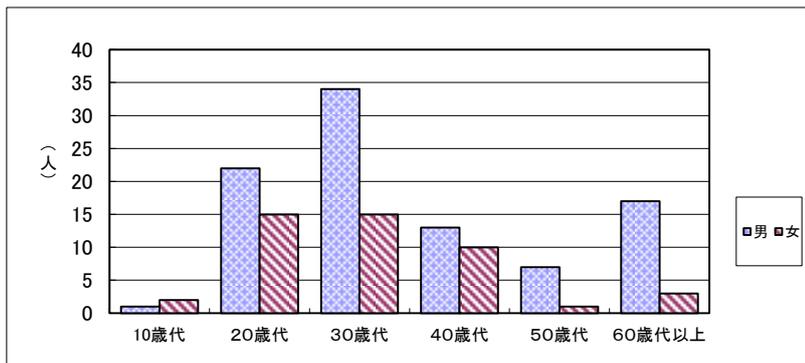
(レッドリボン)

② HIV抗体検査件数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
検査件数	156	140	118	110	140



③ HIV抗体検査年代別件数



(3) 特定感染症検査件数

性感染症に関する特定感染症予防指針に基づき、梅毒、B型・C型肝炎検査を希望の方に対し、相談や検査を実施した。

	男	女	計
梅毒	88	42	130
B型肝炎	91	49	140
C型肝炎	91	49	140

(4) 感染症に関する予防啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成25年6月19日 10:00～11:00 東員町社会福祉協議会	福祉施設職員	24名	「福祉施設と感染症対策について」 桑名保健所 健康増進課
平成25年10月23日 9:30～10:15 桑名市七和公民館	一般住民	25名	「感染症対策について」 桑名保健所 健康増進課
平成25年11月15日 14:00～15:15 桑名庁舎	職員	21名	「冬に流行する感染症の対策について」 桑名保健所 健康増進課

(5) 緊急肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

	男	女	計
B型肝炎	6	10	16
C型肝炎	6	10	16

2 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

### 3 結核予防事業

平成19年4月からは感染症法2類として結核が位置づけられた。対策としては引き続き、結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

#### (1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

#### ア 新登録患者数（活動性分類、性別、年齢階級別）

平成25年1月1日～平成25年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核									(別掲) 潜在性 結核感染症					
				肺結核活動性						肺外結核								
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他						活動性		
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	36	24	12	15	10	5	15	10	5	0	0	0	6	4	2	14	1	13
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	2	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
30～39	2	1	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	7	1	6
40～49	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
50～59	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
60～69	3	2	1	1	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	1
70～	27	18	9	11	7	4	11	8	3	-	-	-	5	3	2	1	-	1

#### イ 年末現在登録者数（活動性分類、受療状況別）

平成25年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核				不活動性結核	活動性不明
				肺結核活動性			肺外結核活動性		
				計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性			
計	93	19	11	8	0	3	58	13	
入院中	3	3	2	1	-	-	-	-	
外来治療中	18	15	9	6	-	3	-	-	
治療なし	72	1	-	1	-	-	58	13	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成25年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性	活動性結核の有病率				
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他		24年			25年	
管内計	93	11	8	-	3	58	13	7.8	8.1	
桑名市	56	4	6	-	1	36	9	12.1	7.8	
いなべ市	12	5	-	-	-	6	1	2.2	11.0	
木曽岬町	4	1	-	-	-	2	1	-	15.2	
東員町	8	-	1	-	-	6	1	11.7	3.9	
菰野町	10	1	-	-	1	7	1	2.5	5.0	
朝日町	1	-	-	-	1	-	-	-	9.9	
川越町	2	-	1	-	-	1	-	-	6.9	

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成25年1月1日～平成25年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	36	30	15	15	0	6	12.7	14
桑名市	18	16	7	9	-	2	12.8	12
いなべ市	7	7	5	2	-	-	15.4	1
木曽岬町	1	1	1	-	-	-	15.2	-
東員町	3	3	1	2	-	-	11.8	1
菰野町	5	2	1	1	-	3	12.4	-
朝日町	1	-	-	-	-	1	9.9	-
川越町	1	1	-	1	-	-	6.9	-

(2) 結核検診実施状況

平成25年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	QFT検査	結核患者発見者数
		対象者数	ツ反応検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数			
定期	計	2,465	-	-	2,153	74,005	23,828	11	-
	事業者	-	-	-	-	8,887	8,775	0	-
	学校長	-	-	-	-	2,303	2,299	-	-
	施設の長	-	-	-	-	1,063	957	2	-
	市町長	2,465	-	-	2,153	61,752	11,797	9	-
定期外	計	/	8	-	-	/	344	-	123
	接触者	/	5	-	-	/	216	-	100
	患者家族	/	3	-	-	/	64	-	23
	患者管理	/	-	-	-	/	64	-	-

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成25年度

項目 市町別	住民健 診対象 者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)/(B) %	胸部エックス線撮影			(D)/(A) %	結核 患者 発見 数 (G)	(G)/(D) %
					受診人員					
					間接撮影数	直接撮影数	計(D)			
計	61,752	2,465	2,341	95.0%	8,371	3,426	11,797	19.1%	-	-
桑名市	32,628	1,241	1,035	83.4%	3,552	284	3,836	11.8%	-	-
いなべ市	8,501	381	309	81.1%	2,819	650	3,469	40.8%	1	0.03%
木曽岬町	1,653	24	24	100.0%	179	242	421	25.5%	-	-
東員町	5,775	186	186	100.0%	-	2,250	2,250	39.0%	-	-
菰野町	9,692	361	327	90.6%	1,469	-	1,469	15.2%	-	-
朝日町	1,487	119	119	100.0%	310	-	310	20.8%	-	-
川越町	2,016	153	153	100.0%	42	-	42	2.1%	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数 平成25年中

申請別 区分	計	新規申請	継続申請	解除
申請件数	38	16	22	16
承認件数	38	16	22	16

イ 感染症法第37条の2申請診査件数(継続申請除く)

平成25年中

区分 保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保	その他
		本人	家族				
申請件数	34	10	5	7	11	0	1
承認件数	34	10	5	7	11	0	1

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成25年4月1日現在

氏名	役職名
北川 良子	桑名西医療センター 内科医長
笠井 寛司	笠井内科 院長
菅原 望	いなべ総合病院 内科医長
畑中 准子	桑名人権擁護委員協議会(人権擁護委員)
山口 順	三重県社会保険労務士会(社会保険労務士)

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理検診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

結核治療における服薬確認療法(DOTS)に取り組むにあたり、支援を行う機関・支援者を広げていくことを目指す。また、服薬確認療法が必要な患者に対し、療養や服薬への不安を減らし、服薬を完遂できるよう支援する。

イ 事業内容

1) 結核 (DOTS) に関する啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内容
平成25年10月8日 (火) 桑名西医療センター図書室	桑名西 医療セン ター職員	50名	講義「結核について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

2) 結核患者服薬支援 (DOTS)

①医療機関とのDOTSカンファレンス

【四日市社会保険病院】 11回

日 時：定例実施 毎月第1月曜日 午後3時～

場 所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に結核にて入院中及び退院後の患者 5名

検討実人数 21名 (延べ67名)

地域DOTS報告実人数 12名 (延べ43名)

地域DOTS終了報告人数 4名

②コホート検討会

【四日市社会保険病院】

日 時：平成26年3月25日 10時30～

場 所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に退院後の患者

③DOTS支援

1) 新規登録患者の内、訪問あるいは所内面接を実施した者 42名

2) 登録患者の内、入院中から退院後のDOTSを見据え訪問を実施した者 12名 (延べ24回)

3) 地域DOTS支援 (訪問・面接連絡・郵送・施設等) 対象者：47名 (延べ185回)

ウ 成果

桑名西医療センターでの講義では結核の発生状況、結核の感染と発病の違い、基本的な感染対策、結核の治療とDOTS、通院患者が周囲への感染を引き起こさないということについて参加者の理解が得られ、医療職を問わず院内の職員の啓発につながった。

今後もさまざまな機会を活用し説明することで、結核対策や服薬手帳と薬殻確認といったDOTSの理解を深め、支援者を広げていく必要がある。

DOTS支援に関しては、平成23年5月16日より結核に関する特定感染症予防指針の改正があり、DOTS対象者を全結核患者とすることとなり、前年度に比べ対象者数が拡大している。DOTSカンファレンスの開催により医療機関と保健所の連携強化を図るとともに今後も届出後の早期面接および対象者に合った形での方法を検討し、実施していく。

エ 今後の課題と26年度の計画

1) 医療機関と地域との連携のもと、DOTSを推進し服薬支援体制を整備する。

2) 高齢者の罹患率が高いことから、在宅の方は、同居の家族やケアマネ、老人施設入所者においては、施設担当者にDOTS支援をしていただく等しており、来年度も引き続き患者一人ひとりに応じたDOTS支援を実施する。

平成24年度に実施した薬剤師会向けの講義とDOTS支援の依頼をもとに協力を依頼する予定であったが、今年度、薬局DOTSを行う対象者がなかったことから実施には至らなかった。しかし、機会があれば調剤薬局の薬剤師にDOTS支援の依頼をもとに協力を依頼する等今後とも、患者を中心とした関係機関と連携を図りながらDOTSを進めていく。

**施策121 医師確保と医療体制の整備**  
**基本事業12101 医療分野の人材確保**  
 (主担当:総務企画課、健康増進課)

**主な取組内容**

1. 保健師は、管内市町、産業保健保健師等関係者と連携をとりながら、地域住民の心身の健康保持、増進、健康の回復、疾病予防を目的とし、家庭訪問、健康相談、集団検診、健康教育等を実施しています。
2. 看護業務・医療業務・栄養業務等に従事しようとする学生に対して保健所実習指導を実施します。
3. 平成16年度から実施された新医師臨床研修制度に基づき、研修2年目の医師に対して地域保健分野として保健所研修を実施します。

1 保健師活動状況

(1) 保健師配置状況

平成26年4月1日現在

	管内合計	保健所	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
H18	67	7	18	13	6	5	10	3	5
H19	67	8	18	13	6	5	9	3	5
H20	69	9	19	14	6	4	9	3	5
H21	70	9	21	14	5	5	9	3	4
H22	73	9	23	14	4	6	9	3	5
H23	73	9	22	14	4	6	9	4	5
H24	73	9	23	13	4	6	9	4	5
H25	73	8	24	13	4	6	9	4	5
H26	74	8	24	12	4	7	9	5	5

2 看護学生等保健所実習指導

平成25年度

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
看護学生	三重県立看護大学看護学部看護学科	8	4
	三重大学医学部看護学科	13	6
	四日市看護医療大学	7	6
管理栄養士	名古屋学芸大学	5	3
	東海学園大学	5	1
	椋山女学園大学	5	3
	名古屋女子大学	5	2
	鈴鹿医療科学大学	5	5

3 医師臨床研修受入状況

平成16年度から診療に従事しようとする医師は、医師免許取得後、2年間の臨床研修受講を義務づけられています。(医師法第16条の2)

この制度においては、「特定の医療現場の経験」として「地域保健」が選択科目に指定されており、保健所等がその対象機関とされています。

平成25年度

所属病院名	研修医数	受入標準期間	延べ受入日数	備考
桑名東医療センター	3	2週間	30日間	
いなべ総合病院	3	2週間	30日間	

## 基本事業12102 救急・へき地等の医療の確保

(主担当:総務企画課、健康増進課)

### 主な取組内容

1. 地域住民の救急医療を確保するため、管内の一次救急、二次救急および救命救急医療体制の整備を行います。
2. 救急告示医療機関との連携を図ります。

### 1 地域救急医療対策事業

(1) 桑員地域救急医療対策協議会 (桑員地域メディカルコントロール協議会)

	開催日	開催場所	出席委員数	主な協議内容
第1回	平成26年2月6日	衛生教育室	14名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 桑員地域メディカルコントロール作業検討会報告及び承認等</li> <li>2 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議について</li> <li>3 桑員地域災害医療対策部会について</li> <li>4 応急診療所利用状況(桑名市)について</li> <li>5 救急概要(桑名市消防本部)について</li> <li>6 交通事故発生状況(桑名警察署・いなべ警察署)について</li> </ol>

(2) 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成25年5月15日	衛生教育室	14名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鳥インフルエンザ(H7N9)の現状と対応について</li> <li>2 桑員地域におけるH1N1pdm新型インフルエンザ対策の総括について <ol style="list-style-type: none"> <li>①わが国の新型インフルエンザ対策の経緯</li> <li>②桑員地域の対策についてのまとめ</li> </ol> </li> <li>3 現在の新型インフルエンザ対策について <ol style="list-style-type: none"> <li>①新型インフルエンザ等対策特別措置法の成立</li> <li>②新型インフルエンザ等対策政府行動計画(案)</li> <li>③今後の対応</li> </ol> </li> <li>4 意見交換</li> </ol>

(3) 桑員地域災害医療対策部会

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成25年10月10日	衛生教育室	13名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 桑員地域災害医療対策部会について</li> <li>2 地域災害医療コーディネーターについて</li> <li>3 災害医療に関する訓練について</li> </ol>
第2回	平成26年2月6日	衛生教育室	11名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害医療に関する訓練について</li> <li>2 桑員地域災害医療対策部会について</li> <li>3 桑員地域救急医療対策協議会への報告について</li> </ol>

## 2 救急告示医療機関

救急告示医療機関は、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を勘案して認定しています。

### (1) 管内救急告示病院・診療所

(平成26年3月31日現在)

名称	住所	電話番号
桑名東医療センター	桑名市寿町三丁目 1 1 番地	0594-22-1211
医療法人誠会 山崎病院	桑名市大字江場 1 3 6 5 番地	0594-22-0983
桑名西医療センター	桑名市大字北別所 4 1 6 番地 1	0594-22-7111
医療法人 桑名病院	桑名市京橋町 3 0 番地	0594-22-0460
青木記念病院	桑名市中央町五丁目 7 番地	0594-22-1711
ヨナハ総合病院	桑名市和泉八丁目 2 6 4 番地 3	0594-23-2415
桑名南医療センター	桑名市中央町一丁目 3 2 番地1	0594-22-0650
森栄病院	桑名市内堀 2 8 番地の 1	0594-23-0452
三重県厚生農業協同組合 連合会 いなべ総合病院	いなべ市北勢町阿下喜 7 7 1 番地	0594-72-2000
日下病院	いなべ市北勢町阿下喜 6 8 0 番地	0594-72-2511
四日市消化器病センター	三重郡菰野町大字宿野神明田 4 3 2 番地	059-393-2300
三重県厚生農業協同組合 連合会 菰野厚生病院	三重郡菰野町福村 7 5 番地	059-393-1212
大桑クリニック	桑名市多度町柚井字境川 1 3 2 番地	0594-48-5311
青木内科	桑名市新西方二丁目 8 2 番地	0594-22-1111
小畑整形外科	三重郡川越町豊田 4 3 2	059-365-0765

## 基本事業12103 医療の質の向上

(主担当:総務企画課)

### 主な取組内容

1. 医療の安全確保や医療に関する情報提供・相談体制の充実を図ります。

#### 1 医務

管内における医療施設及び医療関係者の状況は次のとおりです。

医療法等関係法令に基づき、管内医療機関等の開設、変更・廃止等の事務手続きを行い、必要に応じて立入検査を実施し、構造設備等法令基準の適合について指導しました。

##### (1) 市町別医療関係施設数

平成26年3月31日現在

区分 市町名	病院		一般診療所		歯科 診療所	助産所	施術所	歯科技 工所
	一般	精神	有床	無床				
管内 計	16	4	13	162	121	7	242	43
桑名市	10	1	9	86	67	4	129	26
いなべ市	3	1	-	24	17	1	38	9
木曾岬町	-	-	1	2	2	-	4	-
東員町	-	2	-	15	10	-	19	4
菰野町	3	-	-	22	14	1	36	4
朝日町	-	-	-	7	4	-	10	-
川越町	-	-	3	6	7	1	6	-

※助産所、施術所の施設数は、出張業務のみを行なうものを含みます。

##### (2) 病床数 (病院、診療所)

平成26年3月31日現在

区分	病 院						一般診療 所病床 (療養病床再掲)	率(人口10万対)	
	総数	精神 病床	感染症 病床	結核 病床	一般病床	療養病床		病院	一般診 療所
管内	2,951	885	0	0	1,369	697	(43) 184	1,042.8	65.0
桑名市	1,564	222	-	-	852	490	(31) 141	1,112.4	100.3
いなべ市	603	174	-	-	326	103	-	1,333.3	-
木曾岬町	0	-	-	-	-	-	1	0.0	15.0
東員町	489	489	-	-	-	-	-	1,918.7	-
菰野町	295	-	-	-	191	104	-	732.4	-
朝日町	0	-	-	-	-	-	-	0.0	-
川越町	0	-	-	-	-	-	(12) 42	0.0	288.7
三重県	20,558	4,784	24	30	11,430	4,290	1,403	1,129.4	77.1

※病床数は許可病床数です。

(3) 医療関係者数

平成24年12月31日現在

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
管内	394	151	448	93	39	1,851	835	213	64
桑名市	226	94	268	44	24	948	438	117	39
いなべ市	75	19	95	13	10	416	141	21	11
木曽岬町	3	2	3	5	0	25	6	5	0
東員町	22	10	30	6	0	138	99	30	4
菰野町	50	14	43	13	4	271	111	26	8
朝日町	8	4	3	6	0	29	12	6	0
川越町	10	8	6	6	1	24	28	8	2

○ 2年ごとに調査されます医師、歯科医師、薬剤師については登録者の届出数（住所地別）、保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士、歯科衛生士については就業地届出数です。

(4) 医療監視状況

医療法等の関係法令に基づき、桑名保健所管内の病院及び診療所(助産所含む)に立ち入り、法令等に規定された人員の配置や構造設備に関する検査を行い、適正且つ良質な医療を確保するための指導助言を行いました。

( )数は助産所再掲 平成25年度

		全施設数	立入検査実施数	実施率
病院		20	20	100.0%
診療所	医科	(7) 183	(0) 40	0.0% 21.9%
	歯科	116	25	21.6%

※ 診療所の立入検査については、5年で一巡するよう20%以上の実施率を目標にしています。全施設数は、平成25年4月1日現在です。また、平成22年度から助産所も実施しています。

## 施策123 こころと身体の健康対策の推進

### 基本事業12301 健康づくり活動の推進

(主担当:健康増進課)

#### 主な取組内容

1. 生活習慣病予防に向け、健康的な食生活が実践できるよう、「食事バランスガイド」等による啓発、栄養に関する指導者等の人材育成などの食育推進に取り組みます。
2. 給食施設を運営する事業者や「健康づくり応援の店」等と協働して、健康に配慮した食の提供を行うなど、食環境の整備を進めます。
3. 市町栄養士の育成を図るとともに、食に関するボランティアの育成とネットワークづくりを行い、地域に根ざした栄養改善活動を行います。
4. 市町村、企業、学校、NPOならびに医師会等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行います。
5. 社会情勢に応じた地域保健活動を推進するため、地域や関係団体等の健康づくり担当者に対する研修を実施し、支援します。

#### 1 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成にむけて、食事バランスに対する理解や「食事バランスガイド」を活用した取組等をはかり、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進します。

##### (1) 給食施設数及び指導状況

健康増進法第22条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施した。

##### ア 巡回指導

	特定給食施設	一般給食施設	計
施設数	119	70	189
指導施設数	27	30	57

##### イ 従事者研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成26年 2月4日	桑名庁舎	54名	講演 「食品添加物の誤解を解く」 講師 鈴鹿医療科学大学医療栄養学科 学科長 長村洋一 氏 お願い ノロウイルスの食中毒予防 桑名保健所衛生指導課 事例発表 ①高齢者施設の栄養ケア・マネジメント 特別養護老人ホームソフトハウス 管理栄養士 城田麻千子 氏 ②減塩寿司 ～地域店舗との取組～ 桑名西医療センター 管理栄養士 服部こころ 氏 ③重度アレルギー児の対応と食育 いなべ市社会福祉協議会 丹生川保育園園長 水谷恒子 氏 ④誰もが対応できる危機管理を目指して 多度あやめ病院 給食課長 竹口由香 氏

(2) 地区組織活動支援状況

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に支援を行った。

ア 食生活改善推進員研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 5月2日	桑名庁舎	桑名地区 食改リーダー研修会 参加者15名	講義 「平成23年県民健康栄養調査結果から」 調理実習 「生活習慣病予防のための食事」
平成25年 5月9日	四日市庁舎	四日市 食改会員100名	講演 「ヘルスマイトの役割と組織活動」 講師 津保健所健康増進課 専門監 印南 京子 氏
平成26年 2月7日	菰野町保健センター	四日市 食改リーダー研修会 参加者40名	講義 「高血圧予防のための食事の工夫」 調理実習 「高血圧を予防するための食事」
平成26年 3月6日	桑名庁舎	桑名地区 食改会員40名	講義 「健康増進法に基づく食品の栄養成分表示」
平成26年 3月19日	四日市庁舎	四日市 食改会員50名	講義 「健康増進法に基づく食品の栄養成分表示」

イ 活動支援 14回

(3) 地域活動栄養士活動支援状況

市町の栄養改善・健康づくりを市町栄養士とともに担っている地域活動栄養士に対し、資質向上のための支援を行った。

ア 研修会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 4月17日	桑名庁舎	三重県地域活動 栄養士連絡協議会 桑名支部会員 6名	講義 「心の健康は体の健康」 (メンタルパートナー養成研修) 講師 桑名保健所 主幹 井上 恵理

イ 活動支援 22回

(4) 市町栄養改善支援状況

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を図るために業務検討や情報交換等を行うとともに必要な技術支援を行った。

ア 業務検討会

月 日：平成25年5月13日、7月8日、12月9日、平成26年3月3日

場 所：桑名庁舎

対 象：管内市町栄養業務担当者 延べ30名

内 容：意見交換(食生活改善推進員養成カリキュラム、高齢者向け栄養指導、災害時の対応 等について)

(5) 栄養士職域ネットワーク研究会

住民の各ライフステージにおいて、食生活指導や栄養管理を担う管理栄養士及び栄養士の連携と資質の向上を推進し、給食施設の円滑な運営や地域の食生活上の問題を連携して取り組む地域栄養改善を展開することにより、住民の健康増進と生活習慣病予防を図ることを目的に、研究会を実施した。

ア 栄養士職域ネットワーク委員会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 7月19日	桑名庁舎	委員6名	今年度活動計画 (研究会の検討、情報交換 他)
平成26年 3月19日	桑名庁舎	委員5名	今年度活動報告 次年度計画 他

イ ネットワーク研究会

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 5月28日	桑名庁舎	36名	講演 「お酢と納豆セミナー」 講師 株式会社ミツカン 名古屋支店 丹羽康子 氏 情報交換（4職域）
平成25年 7月24日	株式会社 デンソー大安製作所 中央食堂	26名	掘所長から会社概要と食堂コンセプトの 説明を受けた後、食堂を見学し喫食。
平成25年 11月27日	桑名庁舎	33名	講演 「なぜ？リバウンドするのか」 「命を守る口腔ケア」 講師 株式会社ヤクルト東海 管理栄養士 江川美晴 氏 情報交換 テーマ:災害に備えて準備していること

(6) 野菜フル350推進事業

県民の食生活をみると全ての年代で野菜の摂取が不足している。この不足は栄養バランスの偏りや生活習慣病の視点から課題である。そこで、県民が健康的な食生活が実践できるように野菜摂取を推進した。

ア セミナー

開催日	開催場所	参加人員	内容
平成25年 8月28日	桑名庁舎	31名	講演、調理実習 「知られざる！？キュウリの秘密」 講師 野菜ソムリエ 二瓶可奈子氏

イ 普及啓発、健康教育等

日時	事業名(協働先)	内容	対象者
5月2日	桑員地区食生活改善推進連絡 協議会リーダー研修会	講義（生活習慣病を予防するための 食事、野菜摂取推進）	15名
10月11日	商品・くらしの活動交流会 (コープみえ)	野菜摂取啓発	約150 名
11月17日	菟野町健康フェスティバル	たばこクイズ実施者に野菜摂取の啓発	98名
11月28日 12月2日 12月9日 12月12日	調理師手帳書換え講習会 (三重県調理師会桑員支部)	講義 (野菜摂取推進、健康づくり応援の店)	32名 32名 14名 31名
2月7日	四日市地区食生活改善推進連 絡協議会リーダー研修会	講義（高血圧予防のための食事の工夫、 野菜摂取推進）	40名

野菜を食べよう！1日350g



野菜フル350 MIE

## 2 「ヘルシーピープルそういん・21」地域・職域連携推進事業

生活習慣病の急増する中、地域保健と職域保健が連携し、健康教育、健康相談、健康診査等による一生涯を通じた効果的・効率的な保健事業の展開が求められている。

そこで、桑員地域では、平成17年度から、住民、企業、関係団体、行政等から構成する「『ヘルシーピープルそういん・21』地域・職域連携推進協議会」を設置し、健康なまちづくり及び地域活性化を目標に、地域保健と産業保健の連携による健康づくりのネットワーク構築に取り組んできた。

### (1) 地域・職域連携推進協議会

こころと身体 の健康づくりをキーワードに、地域及び職域における健康づくりの取組など互いの健康情報の共有を図るとともに、具体的な連携事業の企画や実施に向けての協議を行った。情報交換や共有化をしていく中でメンバー間の共通認識と情報内容の充実を図るとともにネットワークを構築することができた。

開催日	平成26年1月15日（水）
場所	桑名庁舎衛生教育室
委員	地域保健・職域保健・その他関係者 16名
内容	各所属及び桑名保健福祉事務所の取り組み 情報提供「元気クラブいなべの取り組み」 三重の健康づくり基本計画について 意見交換

### (2) 人材育成研修会の開催

地域や職域において健康づくりに携わる関係者の知識や技術の向上を目的として研修会を開催した。それぞれの職場でのメンタルヘルス対策の実践状況や課題などについて互いに情報交換を行うよい機会となった。

#### 健康管理従事者研修会の開催

開催日時	開催場所	対象	内容
平成26年 1月17日 13:30～15:45	桑名庁舎 第一会議室	協議会委員および企業、関係団体、行政の健康管理(健康づくり)担当者 15名	講演 「身につけておこう！ストレスとうまくつきあう方法」 講師 三重県産業保健推進連絡事務所 メンタルヘルス対策支援センターメンタルヘルス対策促進員 河合 加代子 氏

### (3) 働き盛り世代を対象としたポピュレーションアプローチ

地域で開催される住民を対象としたイベントに参画し、来場者に向けた健康づくり啓発を行った。また、管内企業との連携した取り組みを進めていくため、一部の企業に対し情報収集を行った。

#### ア イベントへの参加

日時	場所	対象	内容
平成25年 10月11日 10:30～12:00	桑名シティ ホテル	コープみえ 組合員および 一般 約250人	パネル展示（野菜摂取啓発） 野菜フードモデル展示 啓発パンフおよびグッズの配布（野菜の摂取・こころの健康づくり・HIV） 「健康に関するアンケート」収集

### 3 たばこ対策

たばこ対策について普及啓発を行うとともに、関係者が積極的に取り組んでいけるよう支援を行います。

また、地域の実情に応じた受動喫煙防止対策、禁煙支援を実施し、たばこ対策を推進します。

#### (1) 啓発活動

ア 「世界禁煙デー」「禁煙週間」の啓発

##### 1) 世界禁煙デー街頭キャンペーンの実施

日時 平成25年5月31日 午前7時50分～8時10分

場所 JR東海桑名駅前ロータリー

内容 ポケットティッシュ 500個 配布

##### 2) 関係機関へ啓発グッズ（ポケットティッシュ）の配布 1000個

配布先 管内医師会、管内薬剤師会、食品衛生関係者、来庁者 等

##### 3) 庁舎内の展示コーナーに喫煙対策に関するポスター掲示及びパンフレットなど啓発物の配布、世界禁煙デーのぼり設置

実施日 平成25年5月31日～6月6日（禁煙週間）

#### (2) 受動喫煙防止対策

ア 「たばこの煙のないお店」認証制度

平成18年6月から県が食品衛生協会に委託を行い、県内全域で実施している「たばこの煙のないお店」認証制度により、飲食店での受動喫煙防止を啓発した。

管内認証店 58店舗(平成26年3月現在)

#### (3) 禁煙支援

ア ホームページで禁煙治療に保険が使える医療機関情報の公表

<http://www.pref.mie.jp/WHOKEN/HP/tabaco/tabakotaisaku.htm>

イ 健康相談・啓発の実施

日時 平成25年11月17日（日）

場所 菰野町保健福祉センター

対象 菰野町健康フェスティバル来場者 約100名

内容 禁煙・受動喫煙防止啓発、禁煙相談、たばこクイズ

## 基本事業12302 こころの健康づくりの推進

(主担当:健康増進課)

### 主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発をおこないます。
2. 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域、学校、地域機関等と協働して、支援体制を整備します。

### 1 こころの健康づくり（自殺予防対策）研修会

目的： 県民の理解と関心を高め、ひいては自殺防止につながることを目指す。

対象： 住民、関係団体職員他

日時	内容	場所	受講者
平成26年 2月1日（土）	講演 『タッピングタッチ ～心豊かに健康な生活を送るために』 講師 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科 教授 中川 一郎 氏 情報提供 『自殺予防について～いのちの電話の取組み紹介』 情報提供者 認定特定非営利活動法人 三重いのちの電話協会 理事長 鈴木 秀昭 氏	桑名市メディアライブ 多目的ホール	90名

### 2 啓発活動事業

#### (1) 「自殺予防週間」啓発事業

日時	内容	場所
平成25年 9月10日（火）	街頭啓発 ①自殺予防週間の呼びかけ ②啓発グッズの配付、のぼり掲示	JR東海桑名駅前 ロータリー近隣
平成25年 9月10日（火）～ 9月16日（月）	啓発コーナーの設置 ①自殺予防週間ののぼり、ポスターの開示 ②啓発用ティッシュの設置	保健所ロビー
平成25年 9月10日（火）～ 9月16日（月）	ホームページに「自殺予防週間」の情報掲載	保健所 ホームページ

#### (2) 「自殺対策強化月間」啓発事業

日時	内容	場所
平成26年 2月28日（金）	街頭啓発 ①自殺対策強化月間の呼びかけ ②啓発グッズの配付、のぼり掲示	JR東海桑名駅前ロー タリー近隣
平成26年 2月28日（金）～ 3月31日（月）	啓発コーナーの設置 ①自殺対策強化月間ののぼり、ポスターの開示 ②啓発用ティッシュの設置	保健所ロビー
平成26年 2月28日（金）～ 3月31日（月）	ホームページに「自殺対策強化月間」の情報掲載	保健所 ホームページ

### 3 人材育成事業

#### (1) メンタルパートナー養成事業

目的： 身近な人の自殺・うつ兆候に気づき、相談につながる人材育成を推進する。

対象： 一般住民、理容師等

結果： 桑名保健所実施分 6回実施 208名養成  
管内（市町・企業など）で 1,625名養成 合計 1,833名養成

## 基本事業12303 生活習慣病・難病対策の推進

(主担当:地域保健課、衛生指導課、健康増進課)

### 主な取組内容

- 1 難病患者及び原爆被爆者への医療費助成や福祉サービスの支援を行います。
- 2 難病相談支援センター事業を難病患者団体との協働で進め、生活相談・療養相談等を行うことにより、難病患者とその家族のQOL(生活の質)の向上を図ります。
- 3 重症難病患者とその家族が、安心して在宅療養生活を送ることができるよう支援します。
- 4 壮年期からの健康づくりと生活習慣病の予防、早期発見のため、市町が実施する健康増進事業の運営支援を行います。
- 5 骨髄移植や骨髄バンク制度について普及啓発するとともに、骨髄提供希望者の登録活動を推進します。
- 6 県民の臓器移植に対する理解と協力を求めるため、啓発事業を行うとともに、三重県角膜・腎臓バンク協会の活動を支援します。

### 1 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、原子爆弾が投下された際、広島市、長崎市とこれに隣接する区域内にあった者、その他身体に放射能の影響を受けるような事情下にあった者、当時その者の胎児であった者について年2回の定期健康診断を実施し、被爆者の健康管理に努めた。

#### (1) 原爆被爆者健康診断実施状況

	第1回(H25.5.1～H25.5.31)	第2回(H25.11.1～H25.11.30)
対象者	181	173
受診者数	95	80

#### (2) がん検診受診者数

(平成25年度)

	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	多発性 骨髄腫	大腸がん
受診者数	6	21	3	2	31	21

#### (3) 各種手当受給状況

平成26年3月31日現在

	医療特別 手当	特別手当	小頭症手 当	健康管理 手当	保健手 当	家族介護 手当	葬祭料
支給対象 者数	9	1	0	137	8	1	11

※葬祭料については、平成25年度中件数

## 2 難病在宅ケア事業

### 事業の目的

難病患者の在宅ケアには、包括的な支援体制が必要である。そのため患者・家族の療養上の不安の軽減を図るとともに、療養者が地域で安心して暮らせるよう、関係機関との連携のもとに在宅ケア支援体制を整備する。

### (1) 訪問相談事業

筋萎縮性側索硬化症等の神経難病重症患者を中心に訪問等による支援を実施した。

ア 訪問回数：実人員5人、延べ11回

イ 面接・電話相談回数：延べ50回

ウ 三重県難病医療連絡協議会難病医療専門員及び協力病院担当者への連絡回数：  
延べ35回

エ 難病患者在宅療養支援会議：出席回数3回

### (2) 難病在宅ケア支援ネットワーク整備事業

- ・ 人工呼吸器装着特定疾患患者一時入院事業利用支援：実人員1人、相談回数8回

### 3 特定疾患治療研究事業

難治度、重症度が高く、患者数が比較的少ないため、公費負担の方法をとらないと原因の究明、治療法の開発などに困難をきたすおそれのある疾患について、医療費の自己負担の軽減対策をしています。

特定疾患医療受給者数

平成26年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
		(398) 4,555	(142) 1,090	(38) 305	(9) 43	(23) 199	(31) 310	(7) 58	(13) 88	(135) 2,462
1	ベーチェット病	(2) 83	(1) 15							(1) 46
2	多発性硬化症	(1) 92							(1) 3	
3	重症筋無力症	(9) 87	(1) 21		(1) 4	(1) 6			(1) 2	(5) 43
4	全身性エリテマトーデス	(11) 259	(5) 67			(1) 11	(1) 17	(1) 3		(3) 139
5	スモン	(0) 7								
6	再生不良性貧血	(2) 47	(2) 18							
7	サルコイドーシス	(14) 123	(5) 25	(1) 9		(2) 5		(1) 3	(1) 3	(4) 73
8	筋萎縮性側索硬化症	(7) 51	(3) 14	(1) 3		(1) 4	(2) 5			
9	強皮症、皮膚筋炎又は多発性筋炎	(14) 346	(6) 71	(2) 18	(1) 4	(1) 13	(3) 35		(1) 10	
10	特発性血小板減少性紫斑病	(15) 170	(7) 35	(3) 15						(5) 104
11	結節性動脈周囲炎	(10) 61	(1) 18	(1) 2		(1) 2	(2) 6			(5) 32
12	潰瘍性大腸炎	(83) 896	(32) 241	(8) 56	(4) 12	(5) 50	(7) 64	(2) 15	(1) 20	(24) 438
13	大動脈炎症候群	(3) 24	(2) 8	(1) 1						
14	ビュルガー病	(0) 20								
15	天疱瘡	(3) 26		(1) 2			(1) 1			(1) 9
16	脊髄小脳変性症	(11) 123	(3) 24						(1) 4	(7) 77
17	クローン病	(7) 204	(5) 47			(1) 6			(1) 4	
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	(0) 0								
19	悪性関節リウマチ	(0) 24								
20	パーキンソン病関連疾患	(65) 686	(21) 164	(3) 37		(4) 19	(4) 43	(2) 6	(3) 15	(28) 397
21	アミロイドーシス	(1) 9								(1) 7
22	後縦靭帯骨化症	(24) 240	(9) 56	(3) 25		(1) 11	(5) 19		(1) 4	(5) 121
23	ハンチントン病	(0) 9								
24	モヤモヤ病（ウィリス動脈輪閉塞症）	(6) 89	(4) 27	(1) 3					(1) 2	
25	ウェゲナー肉芽腫症	(1) 4	(1) 1							

特定疾患医療受給者数

平成26年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
26 特発性拡張型（うっ血型）心筋症		(4) 150	(2) 16	15	1	8	8	2	1	(2) 99
27 多系統萎縮症		(5) 65	(2) 10	7	(1) 1	2	2	3	1	(2) 39
28 表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）		(0) 2	0	0	0	0	0	0	0	2
29 膿疱性乾癬		(0) 10	0	1	0	1	1	0	0	7
30 広範脊柱管狭窄症		(0) 12	3	3	0	1	1	1	0	3
31 原発性胆汁性肝硬変		(12) 136	(2) 30	(3) 7	2	3	(1) 7	3	(1) 4	(5) 80
32 重症急性膵炎		(8) 13	(2) 5	0	0	0	1	0	0	(6) 7
33 特発性大腿骨骨頭壊死症		(9) 66	(4) 15	(1) 3	1	(1) 3	(1) 2	1	1	(2) 40
34 混合性結合組織病		(5) 53	(1) 9	3	1	4	6	0	2	(4) 28
35 原発性免疫不全症候群		(0) 2	0	0	0	0	0	0	0	2
36 特発性間質性肺炎		(10) 31	(3) 8	(1) 3	0	(1) 1	0	2	0	(5) 17
37 網膜色素変性症		(6) 94	(2) 26	(3) 13	(1) 3	7	5	1	1	38
38 プリオン病		(1) 3	(1) 2	0	0	0	0	0	0	1
39 肺動脈性肺高血圧症		(5) 16	(2) 2	1	(1) 1	0	(1) 1	0	0	(1) 11
40 神経線維腫症		(2) 11	0	0	0	0	2	0	0	(2) 9
41 亜急性硬化性全脳炎		(0) 1	0	0	0	0	0	0	1	0
42 バット・キアリ症候群		(0) 3	1	1	0	0	0	0	0	1
43 慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）		(4) 11	(3) 5	0	0	1	1	0	0	(1) 4
44 ライソゾーム病（ファブリー病含む）		(0) 9	0	1	0	0	0	0	0	8
45 副腎白質ジストロフィー		(0) 1	0	0	0	0	0	0	0	1
46 家族性高コレステロール血症		(0) 0	0	0	0	0	0	0	0	0
47 脊椎性筋萎縮症		(0) 1	1	0	0	0	0	0	0	0
48 球脊髄性筋萎縮症		(1) 4	1	0	0	1	0	0	0	(1) 2
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎		(1) 35	10	(1) 3	0	0	3	1	0	18
50 肥大型心筋症		(2) 6	1	0	0	(1) 1	0	0	0	(1) 4
51 拘束型心筋症		(0) 0	0	0	0	0	0	0	0	0
52 ミトコンドリア症		(1) 8	2	(1) 2	0	0	1	0	0	3

特定疾患医療受給者数

平成26年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
53 リンパ脈管筋腫症		(1) 3	0	0	0	(1) 1	0	0	0	2
54 重症多形滲出症紅班		(1) 1	(1) 1	0	0	0	0	0	0	0
55 黄色靱帯骨化症		(6) 18	(1) 1	(1) 3	0	(1) 1	0	0	0	(3) 13
56 間脳下垂体機能障害		(25) 110	(8) 39	(2) 8	0	3	(3) 10	(1) 2	2	(11) 46

〔 ( ) 内の数字は年度内新規申請者数〕

#### 4 肝炎治療特別促進事業

B型、C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロン治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療にあたり、自己負担を軽減し、治療の促進を図ることを目的として医療給付を行っている。

平成26年3月31日現在

疾病名	総数	内 訳							
		桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
INF慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	9	1	0	0	0	1	0	2	5
INF慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	63	8	11	1	1	8	0	2	32
INF代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	4	0	1	0	0	0	0	1	2
3剤慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	39	8	3	1	0	7	0	1	19
3剤代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NAA慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	219	37	7	1	6	32	3	3	130
NAA代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	53	12	6	1	6	6	0	0	22
NAA非代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	5	1	0	1	0	1	0	0	2
計	392	67	28	5	13	55	3	9	212

## 5 健康増進事業

### (1) 健康増進法に基づき市町が行う健康増進事業実施状況

H25年度

		計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
新規健康手帳 交付数	75歳以上 (人)	762	412	98	0	6	69	47	130
	40～74歳 (人)	3,377	1,927	497	50	14	566	153	170
健康教育指導	個別開始 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0
	集団 (回)	291	44	68	12	2	11	128	26
健康相談開催回数	重点 (回)	189	9	0	5	0	149	6	20
	総合 (回)	613	113	4	48	0	290	88	70
健康診査	受診人員 (人)	94	46	9	2	1	11	6	19
歯周疾患検診	受診人員 (人)	93	24	0	11	58	0	0	0
骨粗鬆検診	受診人員 (人)	706	195	73	0	224	124	41	49
機能訓練	実施回数 (回)	116	94	0	22	0	0	0	0
	訓練実施延人員 (人)	387	229	0	158	0	0	0	0
訪問指導延人数 (人)		345	12	0	116	0	21	102	94

地域保健・健康増進事業報告から

## 6 骨髄バンク

白血病や再生不良性貧血など血液難病の患者にとって、生への希望である骨髄バンク事業が円滑に実施されるよう骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、ドナー（骨髄提供希望者）の登録受付を実施しています。

### (1) 骨髄提供登録受付窓口業務

毎週火曜日9:30～11:00に登録窓口を開設し、受付を実施しています。また、献血イベントの際にも、臨時の登録窓口を開設し、普及啓発及び登録受付を実施しています。平成25年度の登録者数は合計29人でした。

## 7 臓器移植啓発事業

臓器提供に関する正しい知識の普及啓発を行い、臓器提供意思表示カードの推進を図っています。

### (1) 臓器提供意思表示カード配布窓口業務

桑名保健所の窓口において、「いのちの贈りものあなたの意思で救える命」パンフレットと臓器提供意思表示カードの掲示・配布を行っています。

## 8 ハンセン病啓発事業

「ハンセン病を正しく理解する週間」平成25年6月23日～6月29日まで庁舎ロビーにおいてパンフレットの展示による啓発を行いました。

## 施策134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保 基本事業13401 薬物乱用防止対策の推進

(主担当:衛生指導課)

### 主な取組内容

民間団体、学校、市町等の関係機関が連携して、薬物乱用防止に関する啓発活動、取締りおよび再乱用防止に取り組み、県民の皆さんの薬物乱用を防止します。

#### 1 薬物乱用防止対策

地域における薬物乱用防止対策を推進するため、各関係機関の協力を得て「不正大麻・けし撲滅運動」、「ダメ。ゼッタイ。普及運動」及び「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」等の啓発運動を実施した。

薬物乱用防止指導員及び薬物乱用防止啓発団体からなる桑名地区薬物乱用防止指導者協議会を中心に、多様な主体との協働により薬物乱用防止に向けた取組を行った。

##### (1) 県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業

- ・実施時期：平成25年4月1日～6月30日
- ・管内で約18,460本のけしを除去

##### (2) 三重県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン

- ・日時：平成25年6月20日
- ・場所：JR桑名駅前
- ・内容：啓発物品の配付



##### (3) 麻薬・覚醒剤乱用防止キャンペーン

- ・日時：平成25年10月20日
- ・場所：いなべ市役所大安庁舎周辺
- ・内容：啓発物品の配付、パネル展示

- ・日時：平成25年10月27日
- ・場所：イオン桑名ショッピングセンター
- ・内容：啓発物品の配付、パネル展示

##### (4) 薬物乱用防止ポスター展示

- ・日時：平成25年10月24日～10月28日
- ・場所：イオン桑名ショッピングセンター

##### (5) 小学生等への啓発（薬物乱用防止教室）

- ・日時：平成25年6月から平成26年2月
- ・対象：管内小中学校の児童・生徒 約650名
- ・内容：パワーポイント等を用いた講習を実施

##### (6) 桑名地区薬物乱用防止指導者協議会研修会

- ・日時：平成26年2月6日
- ・参加者：桑名地区薬物乱用防止指導者協議会委員等 15名
- ・場所：名古屋税関中部空港税関支署
- ・内容：税関における薬物取締りについて

## 基本事業13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保

(主担当:衛生指導課)

### 主な取組内容

1. 薬事法、毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等に基づき、これらの施設に対する監視指導を実施します。
2. 「愛の血液助け合い運動」をはじめとするキャンペーンに取り組み、献血思想の普及啓発等による献血の推進を図り県内で必要な血液を確保します。

### 1 薬事

薬事関係法令の規定に基づき、薬局及び医薬品販売業者等への監視指導を行い、医薬品等の品質確保に努めるとともに、毒物劇物営業者及び麻薬取扱者等に対しても適正な取扱指導を行い危害の防止に努めた。

#### (1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況

業 種		施設数	監視数
薬 局		115	69
医薬品 販売業	卸売(一般)	39	17
	店舗・薬種商・一般	39	11
	特例	1	1
高度管理 医療機器	販売業	74	31
	賃貸業	25	11
管理 医療機器	販売業	787	109
	賃貸業	35	10
毒物劇物	販売業	124	49
	届出	4	2
	製造業、輸入業	45	34
計		1,288	344

## 2 献血推進

血液需要の円滑な供給を図るため、街頭ページェントなど献血思想の普及、啓発事業を実施した。

また、高校生による献血ボランティア（ヤングミドナサポーター）を募集し、三重県血液センターの見学会や街頭ページェントの際の来客等への普及啓発活動を一緒に取組むことにより、若年者への献血思想の普及啓発を図った。

### (1) 「愛の血液助け合い運動」街頭ページェントの実施

期 日	場 所	受付者数	献血者数
7月15日	星川ショッピングタウンサンシティ	58	40
8月29日	イオン大安店	73	62

### (2) ウインター献血キャンペーンの実施

開催日	場 所	受付者数	献血者数
12月15日	イオンモール東員	59	49
12月26日	イオンモール東員	62	61
1月19日	星川ショッピングタウンサンシティ	53	46

### (3) スプリング献血キャンペーンの実施

開催日	場 所	受付者数	献血者数
3月16日	星川ショッピングタウンサンシティ	46	40
3月21日	イオンモール東員	64	54

### (4) 市町別献血状況

区分	年度	献血量	計	桑名市	いなべ市	桑名郡	員弁郡	三重郡		
						木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
献血者数	21	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	4,205	2,173	733	65	252	457	187	338
	22	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	4,249	2,229	766	75	244	439	173	323
	23	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,499	1,867	651	62	191	293	172	263
	24	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,550	1,817	664	53	171	391	170	284
	25	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,832	1,713	641	68	515	448	218	229

## 基本事業13403 生活衛生営業の衛生水準の確保

(主担当:衛生指導課)

### 主な取組内容

関係機関と連携して自主衛生管理の導入を進め、理・美容所、公衆浴場などの生活衛生営業者の衛生水準の向上を図ります。

## 1 生活衛生

生活衛生営業施設について、公衆衛生上遵守すべき事項について、各法令等に基づき、監視指導を行った。

### (1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

業種	区分	施設数 (H26. 3. 31現在)	監視指導件数	開設数	廃止数
理容所		242	27	5	5
美容所		421	47	31	12
クリーニング所		330	8	2	22
公衆浴場		62	23	1	0
興行場		13	4	3	2
旅館業		140	30	0	4
合計		1,208	139	42	45

※ 「興行場」の監視指導件数及び開設数、廃止数は仮設営業によるものを含む。

※ 「クリーニング所」の施設数には、取次を行うのみの事業所を含む。

## 基本事業13404 人と動物との共生環境づくり

(主担当:衛生指導課)

### 主な取組内容

1. 狂犬病予防のために野犬の捕獲を行います。また、動物の虐待防止及び周辺環境の保全のために、犬猫の飼い主に対して適切な飼養管理に関する助言・指導を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護ポスター展等を実施します。
3. 犬とはどういう動物であるかを実体験を通して理解してもらうことにより、正しい理解のもとに生命を尊重する精神を育むこと、また、犬による危害の被害者が減少すること、更には、盲導犬等の紹介を通して、人と動物が共生している事を学んでもらうことを目的として、小学生、幼稚園児、保育園児等を対象に「犬との接し方教室」を実施します。
4. 保健所で捕獲または引取りを行った犬に生存機会を設け、適正飼養ができる飼い主へ譲渡するため、「三重県動物飼う前教室」受講申込を受付ます。
5. 保健所で引き取った猫に生存機会を設け、適正飼養ができる飼い主へ譲渡するため、譲渡申込を受付ます。
6. 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業登録手続きを実施します。

### 1 狂犬病予防、動物愛護管理

狂犬病予防法及び三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、野犬及び飼い主の判明しない飼い犬を抑留するとともに、飼い主に対して放し飼い等に関する飼育指導を行い、犬による人畜その他への危害の発生防止に努めた。また、猫についても、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、引取りと適正飼養に関する指導を行った。

#### (1) 畜犬捕獲等業務

年度	畜犬捕獲及び収容頭数	返還頭数	咬傷事故(犬)届出件数	猫引取数
平成21年度	201	46	11	258
平成22年度	220	38	28	341
平成23年度	227	59	19	388
平成24年度	149	61	21	276
平成25年度	124	64	19	215

#### (2) 犬に関する苦情受付件数

総数	係留義務違反(放し飼い)	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	咬傷事故	野犬捕獲依頼	飼い犬引取り依頼	その他
925	52	53	47	115	117	541

#### (3) 猫に関する苦情受付件数

総数	放し飼い	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	野良猫の捕獲について	野良猫引取り依頼	飼い猫引取り依頼	その他
334	1	47	9	89	19	169

## 2 動物愛護に関する啓発

### (1) 動物愛護の絵・ポスター募集

動物愛護週間行事の一環として各小学校、中学校の児童生徒を対象に動物愛護の絵・ポスターを募集し、入賞作品の展示を実施した。

#### ア. 動物愛護の絵・ポスター応募枚数

	応募枚数	入賞枚数
小学校	1 5 1 9 枚	7 枚
中学校	1 8 3 枚	4 枚

#### イ. 動物愛護の絵・ポスター入賞作品展

期間	会場
平成25年10月17日～10月23日	イオン桑名ショッピングセンター1番街ジャディーモール

### (2) 動物を愛護する心の啓発事業

人と動物とのかかわりについて学ぶ機会と動物愛護意識の高揚に向けた啓発を充実させるため、小学校の児童を対象に出前教室などの事業を行った。（公益財団法人三重県動物愛護管理センターとの協働事業）

#### 開催状況

開催回数	参加者数
6 回	346人

## 3 犬・猫の譲渡事業

保健所に収容した犬・猫を適正飼養ができる飼い主へ譲渡を行うことで、生存の機会を設け、動物の愛護及び生命の尊重の精神の周知を図ることを目的に実施した。

(1) 三重県動物飼う前教室受講申込数（犬） 9 人

(2) 猫の譲渡申込数（猫） 6 人

## 4 動物取扱業

動物の愛護及び管理に関する法律の改正に伴い、平成18年6月1日より動物取扱業は登録が必要となった。さらに、平成25年9月1日より従来の動物取扱業は第一種動物取扱業と名称を改め、新たに非営利で動物を取扱う者についても一定以上の頭数を収容する場合には第二種動物取扱業として届出が必要となった。この登録または届出のあった施設の監視指導を実施した。

### (1) 第一種動物取扱業施設数及び監視指導状況

施設数	新規登録数	廃止数	監視指導件数
9 8 件	1 7 件	1 0 件	4 7 件

### (2) 第二種動物取扱業施設数及び監視指導状況

施設数	新規届出数	廃止数	監視指導件数
0 件	1 件	0 件	1 件

**施策142 障がい者の自立と共生**  
**基本事業14204 精神障がい者の保健医療の確保**

(主担当: 地域保健課)

**主な取組内容**

1. 休日及び夜間における精神疾患の急性発症等に対応するため、精神科病院の輪番制による精神科救急医療体制を確保します。

**1 精神保健医療対策事業**

(1) 通院医療費公費負担事務

(審査月別申請件数)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成22年度	8,020	1,026	685	645	665	599	542	691	609	667	571	616	704
平成23年度	8,859	843	542	707	768	643	779	703	506	790	663	1,008	907
平成24年度	8,630	673	877	703	684	739	731	760	719	647	707	736	654
平成25年度	9,701	643	904	824	847	782	681	762	772	776	849	911	950

※ H21年度から診断書が2年に1回の添付となったため、保健所承認件数含む(再掲)

(年度末人員数)

市町名	合計	桑名市	木曾 岬町	いな べ市	東員 町	菰野 町	朝日 町	川越 町	四日市市
平成22年度	7,891	1,765	67	482	240	540	136	171	4,490
平成23年度	8,233	1,842	65	512	248	544	140	176	4,706
平成24年度	8,580	1,967	56	527	267	565	144	182	4,872
平成25年度	8,994	2,075	60	552	273	588	139	188	5,119

(2) 精神保健措置事業

区分 年度	申請・通報件数				指定医診察結果		保護申請に基づく調査により			
	計	法23 条	24条	法26 条の2	法27 条の2	法29条該当	29条非該当	他の福 祉施設	指定医 診察不 要	その他
平成22年度	12		12			7	5			
平成23年度	13		13			8	5			
平成24年度	9		9			5	3		1	
平成25年度	15		15			9	4		2	

(3) 疾患別措置入院者の状況

(平成25年度中の法29条該当内訳)

性別	疾患別	総数	統合 失調 症	そう うつ 病	心因 反応	非精 定神 型病	てん かん	知的 障害	神経 衰弱	アル コール 性精神 病	その 他
	総計	計	9	5	2						
男		6	4	1							1
女		3	1	1							1

## 基本事業14205 障がい者の社会参加環境づくり

(主担当:地域保健課)

### 主な取組内容

1. 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に精神保健福祉相談及び訪問指導等を実施しています。
2. 精神障がい者の家族が、疾患についての知識や理解を深めるとともに、お互いの交流を図り、日頃の悩みを話し合いながら支え合う体制づくりの強化に努めます。

## 1 精神障がい者地域生活支援事業

### (1) 精神障害者保健福祉手帳交付事業

	年度末人員	級 別 内 訳			
		1 級	2 級	3 級	
平成22年度	2,660	431	1,741	488	
平成23年度	2,824	438	1,871	515	
平成24年度	3,066	431	2,050	585	
平成25年度	3,389	440	2,211	738	
年度内訳	桑名市	1,094	205	735	154
	いなべ市	181	17	127	37
	木曽岬町	19	2	11	6
	東員町	100	19	54	27
	菰野町	197	18	115	64
	朝日町	43	3	29	11
	川越町	67	5	39	23
	四日市市	1,688	171	1,101	416

### (2) 精神障がい者保健福祉相談指導事業

在宅の精神障がい者及びその家族に対し、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談を行った。また、月1回、専門医による精神保健福祉相談を行った。

区分	面接件数※		訪問件数		電話等件数
	実人員	延人員	実人員	延人員	延件数
平成23年度	73	120	17	42	387
平成24年度	83	129	29	64	371
平成25年度	86	120	38	131	631

区分	専門医による面接相談件数	
年度	実人員	延人員
平成25年度	30	30

※面接件数より抜粋

## 2 精神障がい者社会復帰推進事業

### (1) 危機予防・危機介入

#### ア 処遇困難事例への対応（ケア会議）

措置入院患者の退院後のサポート体制、また処遇困難事例のサポート体制をつくることを目指し重点的に取り組んだ。

ケア会議の実績 実人員18人 延べ35人

イ 桑員地域精神保健福祉連絡会議の実施

日時：平成25年11月20日

場所：桑名庁舎

参加者：警察署（桑名、いなべ、四日市北、四日市西）、消防署（桑名、四日市、菰野）  
精神科病院（北勢、東員、大仲さつき、多度あやめ）、障がい者総合相談支援  
センターそういん、市町（桑名、いなべ、木曾岬、川越、朝日、菰野）

内容：各機関の現状報告と意見交換を実施。それぞれの役割を理解するとともに、危機時に連携し、スムーズに対応ができるように話し合いを行った。

(2) 地域支援体制（ネットワーク）の整備

ア 地域家族会（しぐれ会）への支援

①総会への参加

日時：平成25年5月11日（土）

場所：桑名市民会館3階第1会議室

参加者：13名

実施主体：桑名しぐれ会

イ 三家連精神保健福祉大会への支援

①実行委員会への参加

日時：平成25年4月4日（木）・平成25年5月10日（金）・平成25年6月10日（金）

場所：桑名保健所

②大会への参加

日時：平成25年6月27日（木）

場所：桑名市民会館2階小ホール

参加者：320名

実施主体：NPO法人三重県精神保健福祉会 第39回三家連精神保健福祉大会実行委員会

ウ 桑員地域自立支援協議会生活移行促進部会（N E X）運営の支援

①定例会 6回参加

②地域移行に関する研修会

目的：病院職員と入院患者に対する地域移行・地域定着支援事業の普及啓発

日時、場所、参加者数：

H26. 2. 26	大仲さつき病院	参加者66名
H26. 3. 4	北勢病院	参加者39名
H26. 3. 5	多度あやめ病院	参加者53名
H26. 3. 12	東員病院	参加者22名

## 第2節 「創る」 ～人と地域の夢や希望を実感できるために～

### 政策3 子どもの育ちと子育て ～子どもが豊かに育つことができる社会～

#### 施策232 子育て支援策の推進

#### 基本事業23202 母子保健対策の推進

(主担当:地域保健課)

#### 主な取組内容

1. ハイリスク児の養育支援や市町支援等を行うことで、虐待予防に視点をいた機能強化に努めます。

### 1 母子保健対策事業

#### (1) 健やか親子支援事業

##### ア 事業の目的

心身の発達に問題を抱える子ども及び養育上の問題を持つ保護者とその子どもに対して、支援を行い、状況に応じた適切な助言・指導を行い、養育の負担軽減につなげた。また、関係機関との調整を図ることにより、地域で安心して生活できるよう支援を行った。

##### イ 実施内容

#### ① 面接相談

小児慢性特定疾患等の医療費給付申請時に面接を行い、家族の抱える問題点の把握を行った。相談は長期療養児や手術を必要とする児の保護者が多く、特に医療費の助成に関する内容が多数を占めた。

#### ② 家庭訪問

管内市町や医療機関等の関係機関と連携し、児の発育・発達に問題のある場合のみならず、母親への育児支援にも重点をおき、母親が地域で問題を抱え、孤立化しないよう支援を行った。

	妊産婦	未熟児（再掲）	新生児・乳児 (未熟児除く)	幼児以上
実件数	1	2	5	1
延件数	1	2	5	1

#### ③ 研修会・関係機関連絡会議

内 容	対 象	開催回数
(虐待予防) ・桑名市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・木曾岬町こども虐待及び配偶者の暴力防止ネットワーク ・菰野町要支援親子ケース検討会	虐待防止事業担当者、 学校関係者、医療関係者、 保健福祉関係者等	18回
(母子保健体制の整備) ・桑名地区乳幼児健診検討委員会 ・いなべ市・員弁郡医師会乳幼児健診検討委員会	小児科医師、産婦人科 医師、病院MSW、保 健師等	9回
(研修会) ・桑名管内母子保健担当者研修会の開催	訪問看護ステーション 看護師、市町保健師、	1回

#### ウ 考察及び課題

管内では医師会主催の乳幼児健診委員会等、行政と医療機関の連携体制が構築されている。さらに管内小児科医師を中心とした、在宅療養児支援の検討も行っている。

平成25年4月1日より、未熟児家庭訪問等の事業が市町村へ権限移譲された。今後は、精神疾患をもつ母親や産後うつを発症する母親等に対し、医師や関係者と連携しながら母親等のメンタルヘルスを中心に母子保健の推進、向上を図っていくこととする。

## 2 母子医療対策事業

### (1) 育成医療

障害者自立支援法第52条により、18歳未満の児童で、このまま放置すれば将来日常生活にかなりの支障を残すと見られる障がいを持っており、手術をすることで確実な治療効果の期待できるものに対し、医療給付を行った。(平成25年度から市町に委譲)

平成25年度

	総計	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声言語機能障害	先天性心臓障害	腎臓障害	その他の内臓障害	免疫機能障害	小腸機能障害	肝臓機能障害
給付件数	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
桑名市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
いなべ市	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
木曽岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東員町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菰野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川越町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

### (2) 養育医療

身体の発育が未熟のまま出生し、正常児が出生時に有する諸機能を得るに至っていないため、入院養育が必要と認められる1歳未満の乳児に対し、母子保健法第20条による医療給付を行った。(平成25年度から市町に委譲)

平成25年度

	計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
承認件数	5	1	3	0	1	0	0	0

(3)小児慢性特定疾患治療研究事業

小児慢性疾患のうち特定疾患については、治療が長期にわたるため、医療費の負担が高額となる。これを放置することは、児童の健全な育成を阻害することとなるため、小児慢性特定疾患の治療研究事業を行い、もってその研究を推進し、その医療の確立と普及を図り、併せて患者家庭の医療費の負担軽減を図っている。

(平成26年3月31日現在)

	計	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器 疾患	慢性 心疾患	内分 泌疾患	膠原 病	糖尿 病	先天 性代 謝異 常	血友 病等 血液 疾患	神 経・ 筋疾 患	慢性 消化 器疾 患
給付件数	589	74	57	21	91	191	17	27	22	26	34	29
桑名市	172	19	14	3	29	67	4	6	9	8	6	7
いなべ市	36	3	6	0	10	11	0	2	0	2	1	1
木曾岬町	4	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
東員町	24	3	2	3	2	7	1	1	0	0	1	4
菰野町	38	10	6	0	5	13	0	1	0	1	1	1
朝日町	10	1	0	1	1	4	0	1	0	0	2	0
川越町	22	0	1	0	1	14	1	0	1	2	1	1
四日市市	283	38	28	14	43	72	10	16	12	13	22	15

(4)特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微受精（以下「特定不妊治療」という。）については、1回の治療費が高額であり、経済的負担が重いことから、十分な治療が受けられず、望んでいるにも関わらず子どもに恵まれない方も少なくない。このことにより、平成16年度から特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図っている。

平成25年度

	計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
助成件数	521	261	75	18	37	52	32	46

### 3 母体保護事業

母体の生命健康を保護することを目的とする母体保護法に基づき届出が行なわれます。

#### (1) 人工妊娠中絶

(平成25年度分)

年齢 在胎週	総数	15歳 未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	不詳
総数	821	3	4	7	16	18	40	154	163	170	175	65	6	0
満7週以前	546	1	2	2	8	10	22	97	112	121	121	46	4	0
8週～11週	225	1	1	3	5	6	14	44	42	40	49	18	2	0
12週～15週	20	1	0	0	1	2	1	4	4	4	3	0	0	0
16週～19週	23	0	1	2	1	0	3	9	3	2	2	0	0	0
20週～21週	7	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0	1	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

衛生行政報告例から

#### (2) 不妊手術届出数

(平成25年度分)

年齢 区分		総数	20歳 未満	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50歳 以上	
			女	第3 条 該当	第1号該当	4	0	0	1	2	1
第2号該当	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	0		0	1	2	1	0	0	0	0

衛生行政報告例から

## 桑名保健所の沿革

明治30年(1897年)	伝染病予防法施行
昭和12年(1937年)	保健所法公布
昭和19年(1944年)10月	<b>三重県桑名保健所発足(職員10人)</b> 前身は桑名簡易保険健康相談所(桑名市上野18)
昭和22年(1947年)7月	戦災後桑名郵便局の一室を仮事務所として業務執行(職員16人)
昭和22年(1947年)	<b>新保健所法</b> 、食品衛生法、児童福祉法制定 (施行は、3法とも昭和23年1月)
昭和23年(1948年)	児童福祉法、予防接種法、性病予防法施行
昭和23年(1948年)11月	<b>課制(機構)執行(職員27名)</b>
昭和24年(1949年)4月	<b>新庁舎完成移転(桑名市常磐町、敷地215坪、建坪114坪)</b>
昭和24年(1949年)	身体障害者福祉法制定
昭和25年(1950年)	精神衛生法、狂犬病予防法、生活保護法制定
昭和26年(1951年)	結核予防法、社会福祉事業法 (平成12年6月 「社会福祉法」に改称) 制定
昭和27年(1952年)	栄養改善法制定
昭和27年(1952年)9月	<b>係長制度施行される。</b>
昭和31年(1956年) 8月	薬剤師法、薬事法制定
昭和35年(1960年)	精神薄弱者福祉法制定
昭和35年(1960年)8月	<b>次長制度施行される。</b>
昭和38年(1963年)	老人福祉法制定
昭和39年(1964年)	母子福祉法制定 (昭和56年「母子及び寡婦福祉法」に改称)
昭和40年(1965年)	母子保健法制定
昭和45年(1970年)	心身障害者対策法制定
昭和48年(1973年)5月	<b>新庁舎完成移転(桑名市中央町五丁目71番地)</b>
昭和48年(1973年)9月	動物の保護及び管理に関する法律制定 (施行は、昭和49年1月)
昭和51年(1976年)4月	機構改革により環境課新設、衛生課を衛生指導課に改称
昭和53年(1978年)4月	機構改革により総務課に検査係新設、普及係を医事統計係に改称
昭和54年(1979年)10月	薬事法改正
昭和61年(1986年)4月	機構改革により総務課医事統計係を廃止、総務係に吸収
昭和62年(1987年)	精神衛生法改正 (「精神保健法」に改称)
平成元年(1989年)	後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行
平成5年(1993年)4月	機構改革により総務課 <b>検査係を廃止</b> 、保健婦室を保健指導課に改称、 保健予防課保健係、予防係を保健予防係に統一

平成5年(1993年)12月	心身障害者対策法改正（「障害者基本法」に改称）
平成6年(1994年)6月	<b>地域保健法制定(保健所機能の強化)、関係法律整備</b> (保健所法、母子保健法、児童福祉法、栄養改善法、医療法、薬事法、伝染病予防法、食品衛生法等)
平成7年(1995年)7月	精神保健法改正(精神障害者保健福祉手帳制度の創設、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改称)
平成8年(1996年)4月	らい予防法廃止、6月 薬事法改正
平成9年(1997年)4月	地域保健法全面施行
平成9年(1997年)4月	<b>機構改革により企画調整課新設、保健予防課、保健指導課を地域保健課に統一</b>
平成9年(1997年)12月	介護保険法制定(平成12年4月施行)
平成10年(1998年)4月	<b>機構改革により旧桑名保健所と旧北勢福祉事務所の一部を統合し、児童相談機能を含めて『北勢県民局桑名保健福祉部』として発足(桑名保健所は併置機関として存続)。</b>  組織体制は、部長(福祉監兼)、保健監(保健所長兼)、副部長のもと、企画総務、健康増進、福祉保健、衛生指導のグループを設置。各グループにグループリーダーを置く。環境課業務を移管する。
平成11年(1999年)4月	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)施行(伝染病予防法、性病予防法、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律廃止)、  4月 精神薄弱者福祉法改正(「知的障害者福祉法」に改称)
12月	動物の保護及び管理に関する法律改正(「動物の愛護及び管理に関する法律」に改称。施行は、平成12年12月)
平成13年(2001年)3月	地域健康危機管理ガイドライン策定(厚生労働省)
平成14年(2002年)4月	<b>チーム、グループ制の導入により、桑名保健福祉部に福祉相談チーム(経営支援、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生チーム(計画調整、健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、チームマネージャー、グループチームマネージャー、グループリーダーを置く。</b> <b>(保健衛生チームマネージャーは保健所長を兼務する)</b>
平成14年(2002年)8月	健康増進法制定(平成15年5月施行)
平成15年(2003年)4月	経営支援グループと計画調整グループを統合して経営企画グループとし、福祉相談チーム3グループ、保健衛生チーム2グループとする。
平成15年(2003年)5月	食品安全基本法制定、食品衛生法改正(リスク分析手法の導入)
平成16年(2004年)4月	<b>チームマネージャー等のカタカナ呼称や組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に福祉相談室(経営企画、生活支援、子育て支援の各グループ)、保健衛生室(健康増進、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。</b> <b>(保健衛生室長は、保健所長を兼務する。)</b>
平成16年(2004年)12月	発達障害者支援法制定(平成17年4月施行)
平成17年(2005年)4月	<b>組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に企画福祉室(企画市町村支援、福祉の各グループ)、保健衛生室(健康増進、地域保健、衛生指導の各グループ)を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。</b>  <b>(保健衛生室長は、保健所長を兼務する。)</b>  生活保護業務を四日市保健福祉事務所に、児童相談業務を北勢児童相談所に移管。

平成17年(2005年) 4月 薬事法改正

6月 食育基本法制定(平成17年7月15日施行)

6月 動物の愛護及び管理に関する法律改正(平成18年6月1日施行)

10月 障害者自立支援法制定(平成18年4月1日施行)

平成18年(2006年)4月 **機構改革により県民局制度が廃止され、健康福祉部直轄の地域機関『桑名保健福祉事務所』となる。**

保健福祉事務所-保健衛生室-企画福祉課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課の1室4課体制で、各課に「課長」を置く。

平成18年(2006年) 6月 老人保健法改正(「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正)

12月 精神保健福祉法改正(「精神病院」を「精神科病院」に改める)

12月 結核予防法の廃止。感染症法、予防接種法改正(平成19年4月1日、6月1日施行)

平成20年(2008年)4月 **四日市市が保健所政令市に移行し、四日市市保健所が設置される。**

これに伴う機構改革により、三重県四日市市保健福祉事務所は、平成20年3月31日付けで廃止。同年4月1日から、①四日市市保健所に移譲されなかった四日市市にかかる保健所業務、②三重郡3町にかかるすべての保健所業務が、桑名保健福祉事務所に移管される。

その結果、桑名保健福祉事務所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、四日市市、三重郡菰野町、同朝日町、同川越町の3市5町となる。

「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課、食の安全・安心監視課-の2室7課体制となり、福祉相談室は三重県四日市庁舎に、保健衛生室は三重県桑名庁舎に執務室を置く。

平成23年(2011年)4月 組織体制の変更により、保健衛生室 食の安全・安心監視課が廃止となり、「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課-の2室6課体制となった。

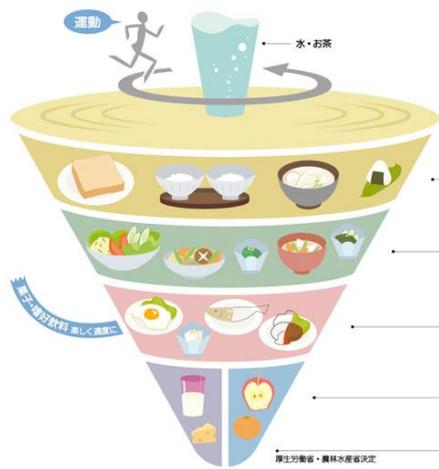
平成25年(2013年)4月 **県の組織改正により、「桑名保健福祉事務所」を廃止し、「桑名保健所(旧・桑名保健福祉事務所保健衛生室)」と「北勢福祉事務所(旧・桑名保健福祉事務所福祉相談室)」に分離。**

※ 「四日市市」にかかる数値等の取り扱い

三重県行政機関設置条例(平成17年12月27日三重県条例94号)により、桑名保健所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡、員弁郡及び三重郡と規定されています。

平成20年4月1日より、四日市市が保健所政令市に移行し四日市市保健所が設置され、四日市市民の保健衛生や健康の増進に関する事項等を所管しています。

本冊子は、桑名保健所が平成25年度中に取り組んだ事業や内容等を中心に取りまとめたものであることから、「四日市市」に関する記述や数値は障害者自立支援法など、県の義務として、直接に関係するものにとどめてあります。



# 食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？

1日分	料理例
<b>5-7 主食</b> (ごはん、パン、麺類) <small>2(SV)</small> ごはん(中盛り)だったら4杯程度	1.5杯 = 15.0杯 = 2.0杯 = 2.5杯 = 3.0杯 = 3.5杯 = 4.0杯 =
<b>5-6 副菜</b> (野菜、きのこ、しいたけ、海藻類等) <small>2(SV)</small> 野菜料理5皿程度	1.0杯 = 1.5杯 = 2.0杯 = 2.5杯 = 3.0杯 = 3.5杯 = 4.0杯 =
<b>3-5 主菜</b> (肉、魚、卵、大豆料理) <small>2(SV)</small> 肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度	1.0杯 = 1.5杯 = 2.0杯 = 2.5杯 = 3.0杯 = 3.5杯 = 4.0杯 =
<b>2 牛乳・乳製品</b> <small>2(SV)</small> 牛乳だったら1本程度	1.0杯 = 1.5杯 = 2.0杯 = 2.5杯 = 3.0杯 = 3.5杯 = 4.0杯 =
<b>2 果物</b> <small>2(SV)</small> みかんだったら2個程度	1.0杯 = 1.5杯 = 2.0杯 = 2.5杯 = 3.0杯 = 3.5杯 = 4.0杯 =

※SVとはサービング(食事の提供量の単位)の略

## 三重県桑名保健所

<http://www.pref.mie.lg.jp/WHOKEN/HP/>

511-8567 三重県桑名市中央町5丁目71番地

総務企画課	0594-24-3621
健康増進課	0594-24-3625
地域保健課	0594-24-3620
衛生指導課	0594-24-3623
ファックス	0594-24-3692